

第 3 章

資料編

定 款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益財団法人東京応化科学技術振興財団と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を神奈川県川崎市中原区に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、産業・経済の発展に寄与することが期待される科学技術に関する研究及び交流並びに教育の普及・啓発に関する事業を行い、科学技術の向上・発展を図り、人類の平和と繁栄に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 科学技術の振興に貢献する優れた研究に対する助成
- (2) 科学技術の普及、振興に寄与する国際研究交流に対する助成
- (3) 科学技術の試験研究の交流の促進に対する助成
- (4) 科学教育の普及・啓発活動に対する助成
- (5) 科学技術の振興に関する注目すべき研究業績に対する褒賞
- (6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項第1号から第5号までの事業は、日本全国において行うものとする。

第3章 資産及び会計

(基本財産)

第5条 基本財産は、この法人の目的である事業を行うために不可欠な財産として理事会で定めたものとする。

2 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を要する。

(事業年度)

第6条 この法人の事業年度は、毎年10月1日に始まり翌年9月30日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第7条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の決議を経て、評議員会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第8条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間（また、従たる事務所に3年間）備え置き、一般の閲覧に供するものとするとともに、定款を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事並びに評議員の名簿
- (3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第9条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

(長期借入金)

第10条 この法人が資金の借入をしようとするときは、その事業年度の収入をもって償還する短期借入金を除き、理事会において当該決議についての特別の利害関係を有する理事を除く理事の3分の2以上の議決を経て、評議員会において当該決議についての特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の3分の2以上の議決を得なければならない。

第4章 評議員

(評議員の定数)

第11条 この法人に、評議員10名以上15名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第12条 評議員の選任及び解任は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第179条から第195条の規定に従い、評議員会において行う。

2 評議員を選任する場合には、次の各号の要件をいずれも満たさなければならない。

(1) 各評議員について、次のイからへに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

イ 当該評議員及びその配偶者又は3親等以内の親族

ロ 当該評議員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

ハ 当該評議員の使用人

ニ ロ又はハに掲げる者以外の者であつて、当該評議員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの

ホ ハ又はニに掲げる者の配偶者

ヘ ロからニまでに掲げる者の3親等以内の親族であつて、これらの者と生計を一にするもの

(2) 他の同一団体（公益法人を除く。）の次のイからニに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

イ 理事

ロ 使用人

ハ 当該他の同一の団体の理事以外の役員（法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表又は管理者）又は業務を執行する社員である者

ニ 次に掲げる団体において職員（国会議員及び地方公共団体の議会の議員を除く。）である者

① 国の機関

② 地方公共団体

③ 独立行政法人通則法第2条第1項に規定する独立行政法人

④ 国立大学法人法第2条第1項に規定する国立大学法人又は同条第3項に規定する大学共同利用機関法人

⑤ 地方独立行政法人法第2条第1項に規定する地方独立行政法人

⑥ 特殊法人（特別の法律により特別の設立行為をもって設立された法人であつて、総務省設置法第4条第15号の規定の適用を受けるものをいう。）又は認可法人（特別の法律により設立され、かつ、その設立に関し行政官庁の認可を要する法人をいう。）

(評議員の任期)

第13条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員

の任期の満了する時までとする。

3 評議員は、第11条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員の報酬等)

第14条 評議員に対して、各年度の総額が120万円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給することができる。

第5章 評議員会

(構成)

第15条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

(権限)

第16条 評議員会は、次の事項について決議する。

(1) 理事及び監事の選任又は解任

(2) 理事及び監事の報酬等の額

(3) 評議員に対する報酬等の支給の基準

(4) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認

(5) 定款の変更

(6) 残余財産の処分

(7) 基本財産の処分又は除外の承認

(8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第17条 評議員会は、定時評議員会として毎事業年度終了後3箇月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第18条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(議長)

第19条 評議員会の議長は、その評議員会において、出席した評議員の中から選出する。

(決議)

第20条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規程にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

(1) 監事の解任

- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 基本財産の処分又は除外の承認
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第24条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(決議の省略)

第21条 理事が、評議員会の目的であることについて提案した場合において、その提案について、議決に加わることのできる評議員の全員が書面又は電子的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。

(報告の省略)

第22条 理事が評議員の全員に対し、評議員会に報告すべき事項を通知した場合において、その事項を評議員会に報告することを要しないことについて、評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その事項の評議員会への報告があったものとみなす。

(議事録)

第23条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。
2 議事録には、議長及び出席した評議員のうちから選出された議事録署名人2名がこれに記名押印する。

第6章 役員

(役員の設定)

第24条 この法人に次の役員を置く。
(1) 理事 7名以上10名以内
(2) 監事 1名以上3名以内
2 理事のうち、1名を理事長とする。
3 前項の理事長をもって法人法上の代表理事とする。

(役員を選任)

第25条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。
2 理事長は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

(理事の職務及び権限)

第26条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。
2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。

3 理事長は、毎事業年度ごとに4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第27条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。
2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

第28条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
4 理事又は監事は、第24条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第29条 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。
(1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
(2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

(役員報酬等)

第30条 理事及び監事に対して、別に定める報酬規程に従って報酬等として支給することができる。

第7章 理事会

(構成)

第31条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第32条 理事会は、次の職務を行う。
(1) この法人の業務執行の決定
(2) 理事の職務の執行の監督
(3) 理事長の選定及び解職

(開催)

第33条 理事会は、通常理事会として毎事業年度2回開催するほか、必要がある場合に臨時理事会を開催する。

(招集)

第 34 条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(議長)

第 35 条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(決議)

第 36 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

(決議の省略)

第 37 条 理事が、理事会の目的であることについて提案した場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電子的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が異議を述べたときは、その限りではない。

(報告の省略)

第 38 条 理事又は監事が理事及び監事の全員に対し、理事会に報告すべき事項を通知した場合においては、その事項を理事会に報告することを要しない。

2 前項の規程は、第 26 条第 3 項の規定による報告には適用しない。

(議事録)

第 39 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第 8 章 定款の変更および解散

(定款の変更)

第 40 条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。

2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 12 条についても適用する。

(解散)

第 41 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由によって解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第 42 条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、評議員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から 1 箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第 43 条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 9 章 公告の方法

(公告の方法)

第 44 条 この法人の公告は、電子公告により行う。

2 事故その他やむを得ない事由によって前項の電子公告をすることができない場合は、官報に掲載する方法による。

第 10 章 補足

(選考委員会)

第 45 条 この法人に、第 4 条の事業の対象となる者を選考するため、選考委員会を置く。

2 前項の委員は、学識経験者のうちから、理事会で選出し、理事長が委嘱する。

3 選考委員会の運営に関し必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

(事務局及び職員)

第 46 条 この法人に事務を処理するため、事務局を置き、事務局長及び所要の職員を置く。

2 事務局長及び職員は、理事長が任免する。

3 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

(株式の議決権の行使)

第 47 条 基本財産に組み入れられた株式の発行会社の株式に係る、次に掲げる事項以外の事項についての株主権の行使に当っては、理事会において理事現在数の 3 分の 2 以上の議決を経なければならない。

(1) 配当の受領

(2) 無償新株式の受領

(3) 株主割当増資への応募

(4) 株主宛配布書類の受領

附則

1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第 6 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

定款変更記録：

2014年3月14日

P.1 第3章 資産及び会計の（基本財産）第5条第1項 記載内容の変更と「別表」削除
変更前

「この法人の目的である事業を行うために不可欠な別表の財産は、この法人の基本財産とする。」

変更後

「基本財産は、この法人の目的である事業を行うために不可欠な財産として理事会で定めたものとする。」に変更

これにより、運用に伴う基本財産の種別及び物量は理事会決議により管理するようにした。

2015年7月6日理事会見直し決議承認、7月15日評議員会見直し決議承認

p.1 第3章 資産及び会計の（事業年度）第6条の期間を変更

変更前

「この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。」

変更後

「この法人の事業年度は、毎年10月1日に始まり翌年9月30日に終わる。」

p.6 第7章 理事会の（開催）第33条の通常理事会の開催表記を変更

変更前

「理事会は、通常理事会として毎事業年度3月及び6月に開催するほか、必要がある場合に臨時理事会を開催する。」

変更後

「理事会は、通常理事会として毎事業年度2回開催するほか、必要がある場合に臨時理事会を開催する。」

2015年9月18日理事会見直し決議承認、10月5日評議員会見直し決議承認

p.3 第4章 評議員の（評議員の報酬等）第14条の年度報酬総額を変更

変更前

「評議員に対して、各年度の総額が80万円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給することができる。」

変更後

「評議員に対して、各年度の総額が120万円を超えない範囲で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬として支給することができる。」

受賞者

業績

第1回 平成2年度 (1990年)	小門 宏氏 (所属：東京工業大学工学部 教授)	光記録材料に関する研究
第2回 平成3年度 (1991年)	北尾 梯次郎氏 (所属：大阪府立大学工学部 教授)	機能性色素材料に関する研究
第3回 平成4年度 (1992年)	徳丸 克己氏 (所属：筑波大学化学系 教授)	光化学反応の有機物理化学的手法による研究とその展開
第4回 平成5年度 (1993年)	大西 孝治氏 (所属：東京職業能力開発短期大学校 校長)	固体触媒反応機構に関する基礎研究
第5回 平成6年度 (1994年)	山本 明夫氏 (所属：早稲田大学理工学研究科 客員教授)	有機遷移金属錯体の研究
第6回 平成7年度 (1995年)	笛木 和雄氏 (所属：東京理科大学理工学部 教授)	固体材料の物理化学的研究
第7回 平成8年度 (1996年)	国武 豊喜氏 (所属：九州大学工学部 教授)	合成二分子膜の開拓と自己組織性分子集合体の研究
第8回 平成9年度 (1997年)	増子 昇氏 (所属：千葉工業大学工学部 教授)	金属化学プロセスの電気化学的研究
第9回 平成10年度 (1998年)	遠藤 剛氏 (所属：東京工業大学資源化学研究所 所長・教授)	新しい開環重合の開発と機能
第10回 平成11年度 (1999年)	曾我 直弘氏 (所属：滋賀県立大学工学部 教授)	無機材料の基礎科学と材料設計に関する研究
第11回 平成12年度 (2000年)	井上 祥平氏 (所属：東京理科大学工学部 教授)	高分子合成反応の精密制御とその展開
第12回 平成13年度 (2001年)	伊藤 靖彦氏 (所属：京都大学大学院エネルギー科学研究科 教授)	熔融塩／高温化学系に関する基礎的ならびに開拓的研究
第13回 平成14年度 (2002年)	飯島 澄男氏 (所属：名城大学理工学部 教授)	高分解能電子顕微鏡の開拓とカーボンナノチューブの発見
第14回 平成15年度 (2003年)	玉尾 皓平氏 (所属：京都大学化学研究所 教授)	クロスカップリング反応の発見とその応用

向井賞受賞者 一覧

受賞者

- 第15回**
平成16年度
(2004年)

御園生 誠氏
(所属：工学院大学工学部 教授)
- 第16回**
平成17年度
(2005年)

榊 裕之氏
(所属：東京大学生産技術研究所 教授)
- 第17回**
平成18年度
(2006年)

鯉沼 秀臣氏
(所属：(独) 科学技術振興機構 シニアフェロー)
- 第18回**
平成19年度
(2007年)

入江 正浩氏
(所属：立教大学理学部 教授)
- 第19回**
平成20年度
(2008年)

平尾 公彦氏
(所属：東京大学 副学長)
- 第20回**
平成21年度
(2009年)

岩澤 康裕氏
(所属：電気通信大学電気通信学部 教授)
- 第21回**
平成22年度
(2010年)

増原 宏氏
(所属：奈良先端科学技術大学院大学 特任教授)
- 第22回**
平成23年度
(2011年)

井上 晴夫氏
(所属：首都大学東京 教授)
- 第23回**
平成24年度
(2012年)

川合 眞紀氏
(所属：独立行政法人理化学研究所 理事)
- 第24回**
平成25年度
(2013年)

小池 康博氏
(所属：慶應義塾大学 教授)
- 第25回**
平成26年度
(2014年)

黒田 玲子氏
(所属：東京理科大学総合研究機構 教授)
- 第26回**
平成27年度
(2015年)

橋本 和仁氏
(所属：東京大学大学院工学系研究科 教授)
- 第27回**
平成28年度
(2016年)

逢坂 哲彌氏
(所属：早稲田大学研究院 教授・総長室参与)
- 第28回**
平成29年度
(2017年)

大越 慎一氏
(所属：東京大学大学院理学系研究科 教授)

業績

- 固体触媒の設計と環境触媒への応用
- 半導体ナノ構造の形成・評価法と新素子応用の開拓
- 酸化物の化学と電子機能に関する革新的研究
- フォトクロミックアリアルエテン分子に関する研究
- 量子化学における分子理論の開発
- 分子レベルの触媒表面設計と動的触媒作用に関する研究
- レーザーを駆使した分子光科学の開拓的研究
- 可視光による光化学
- 表面単分子スペクトロスコピー
- フォトリソグラフィの基礎研究と機能創造
- 固体キラル化学の展開と新しいキラル分光計の開発
- 電気化学反応を基礎とするエネルギー・環境科学に関する研究
- 電気化学ナノテクノロジーによる学から産への技術発信
- 固体物理化学に立脚した新規機能性物質の開拓

向井記念科学講演会 講演者一覧

(所属は講演時)

第1回

平成4年(1992年)5月11日(月) 東京・霞会館

赤羽 信久氏 (新技術事業団理事長)

題目
「研究体制を考える」

第2回

平成5年(1993年)5月31日(月) 東京・霞会館

田中 郁三氏 (学位授与機構長)

題目
「二十一世紀へ向かっての大学」

第3回

平成6年(1994年)6月2日(木) 東京・霞会館

山本 明夫氏 (早稲田大学客員教授)

題目
「科学の進歩を支える条件」

第4回

平成7年(1995年)6月2日(金) 東京・霞会館

笛木 和夫氏 (東京理科大学教授)

題目
「高温超伝導酸化物への化学的アプローチ」

第5回

平成8年(1996年)6月3日(月) 東京・霞会館

国武 豊喜氏 (九州大学教授)

題目
「合成二分子膜と超分子化学の展開」

第6回

平成9年(1997年)6月9日(月) 東京・霞会館

増子 昇氏 (千葉工業大学教授)

題目
「金属化学プロセスにおける塩基度の割合」

第7回

平成10年(1998年)6月8日(月) 東京・霞会館

遠藤 剛氏 (東京工業大学教授)

題目
「新しい開環重合の開発と機能」

第8回

平成11年(1999年)6月11日(金) 東京・霞会館

曾我 直弘氏 (滋賀県立大学教授)

題目
「無機材料の基礎科学と材料設計について」

第9回

平成12年(2000年)6月5日(土) 東京・霞会館

井上 祥平氏 (東京理科大学教授)

題目
「二酸化炭素からつくる高分子」

第10回

平成13年(2001年)5月31日(木) 東京・霞会館

伊藤 靖彦氏 (京都大学教授)

題目
「窒素ガス電極反応の応用」

第11回

平成14年(2002年)6月25日(火) 東京・霞会館

飯島 澄男氏 (名城大学教授)

題目
「高分解能電子顕微鏡とカーボンナノチューブ」

第12回

平成15年(2003年)6月5日(木) 東京・霞会館

玉尾 皓平氏 (京都大学教授)

題目
「クロスカップリング反応および有機ケイ素化学と共に35年」

第13回

平成16年(2004年)7月6日(火)東京・霞会館

御園生 誠氏 (工学院大学教授)

題目

「進化する化学と酸化物触媒の設計」

第14回

平成17年(2005年)6月21日(火)東京・霞会館

榊 裕之氏 (東京大学教授)

題目

「半導体ナノ構造の創成と電子工学応用」

第15回

平成18年(2006年)5月22日(月)東京・霞会館

鯉沼 秀臣氏

(独立行政法人科学技術振興機構シニアフェロー)

題目

「ものづくりの技術革新と国際戦略」

第16回

平成19年(2007年)6月11日(月)川崎・ホテルケイエスピー

入江 正浩氏 (立教大学教授)

題目

「フォトクロミック分子材料の未来」

第17回

平成20年(2008年)6月11日(水)川崎・ホテルケイエスピー

平尾 公彦氏 (東京大学副学長)

題目

「分子理論の新しい展開」

第18回

平成21年(2009年)6月15日(月)川崎・ホテルケイエスピー

岩澤 康裕氏 (電気通信大学電気通信学部教授)

題目

「触媒表面の化学設計と動的キャラクタリゼーション」

第19回

平成22年(2010年)6月1日(火)川崎・ホテルケイエスピー

増原 宏氏 (奈良先端科学技術大学院大学特任教授)

題目

「レーザーを駆使した分子光科学の研究」

第20回

平成23年(2011年)5月31日(火)川崎・ホテルケイエスピー

井上 晴夫氏 (首都大学東京教授)

題目

「可視光による光化学・光エネルギーと光機能」

第21回

平成24年(2012年)6月5日(火)川崎・ホテルケイエスピー

川合 真紀氏 (独立行政法人理化学研究所理事)

題目

「分子の声をきく」

第22回

平成25年(2013年)5月28日(火)川崎・ホテルケイエスピー

小池 康博氏

(慶應義塾大学理工学部物理情報工学科教授)

題目

「フォトニクスポリマーが拓くFace-to-Faceコミュニケーション」

第23回

平成26年(2014年)5月27日(火)川崎・ホテルケイエスピー

黒田 玲子氏 (東京理科大学総合研究機構教授)

題目

「キラリティーに魅せられて — 固体キラル化学の展開とツール開発」

第24回

平成27年(2015年)5月25日(月)川崎・ホテルケイエスピー

橋本 和仁氏 (東京大学大学院工学研究科教授)

題目

「田んぼが電池になる」

第25回

平成28年(2016年)5月23日(月)川崎・ホテルケイエスピー

逢坂 哲彌氏 (早稲田大学研究院教授総長室参与)

題目

「電気化学ナノテクノロジーの研究・教育」

第26回

平成29年(2017年)5月29日(月)川崎・ホテルケイエスピー

大越 慎一氏 (東京大学大学院理学系研究科教授)

題目

「固体物理化学に立脚した新規機能性物質の開拓」



30年間の 助成実績一覧

研究費の助成部門

国際交流助成部門

研究交流促進助成部門

科学教育の普及・啓発助成部門

※団体・所属については申請時のもの

研究費の助成部門

単位は万円

○第1回:昭和62年度(1987年) (5件:助成総額600万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	板谷 謙悟 菅原 静郎	東北大学工学部	液体中走査型トンネル顕微鏡 (STM) による電極表面原子構造の直接観察	150
2	北尾 梯次郎 松岡 賢	大阪府立大学工学部	光記録材料用近赤外吸収色素の開発	100
3	妹尾 学 大島 隆一	東京大学生産技術研究所	p,n -ドメイン構造をもつグラフト共重合体の合成と光-電気変換機能の研究	100
4	長谷川 正木 西郷 和彦	東京大学工学部	キラル識別機能高分子の合成と機能解析	100
5	山内 繁 碓山 義人	国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所	ウルトラマイクロバイオセンサーの開発	150

○第2回:昭和63年度(1988年) (9件:助成総額895万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	青柿 良一	職業訓練大学校	超微細湿式表面加工法に関する研究	100
2	伊藤 公紀	東京大学工学部	光導波路ダイナミック分光法の開発と応用	100
3	上原 勝	千葉工業大学	天然物をモデルとした新素材の機能材料化 -木、竹類をモデルとして-	100
4	長田 義仁	茨城大学教養部	プラズマ重合による含金属有機薄膜の合成と光電気特性	100
5	菊池 武昭 塩見 一雄	東京水産大学	海産生物に含まれるヒ素の化学形、毒性、代謝に関する研究	100
6	篠塚 則子 李 清	東京大学生産技術研究所	海洋フミン物質の環境化学的研究	100
7	松本 修	青山学院大学理工学部	放電プラズマを利用する酸化物の表面改質	100
8	松本 和子	早稲田大学理工学部	混合原子価クラスター錯体の合成とその電極触媒機能の研究	100
9	箕浦 秀樹 上野 康定	岐阜大学工学部	電極析出法による化合物半導体の合成とその応用	95

○第3回:平成元年度(1989年) (13件:助成総額1,173万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	加藤 民彦	名古屋工業大学工学部	光励起半導体界面における有機反応の機構解明とその応用	100
2	楠 文代 高村 喜代子	東京薬科大学	薬物の電極界面挙動の分光電気化学的研究	95
3	佐藤 敏生 泉 進	広島大学理学部 東京都立大学理学部	脱窒光合成細菌におけるDMSO還元酵素の局在機構	100
4	白石 振作	東京大学生産技術研究所	新規な複核・多核錯体の合成とその分子機能に関する研究	95
5	城田 靖彦 上野 隆	大阪大学工学部	導電性有機物質の合成、物性および機能材料への応用	98
6	田坂 明政	同志社大学工学部	三フッ化窒素を用いた無機および有機ポリマーの表面処理に関する基礎的研究	100
7	長崎 幸夫	東京理科大学工学部	カルボアニオンを経由する機能性モノマー、ポリマーの新規合成反応	95
8	能登谷 玲子 延与 三知夫	北海道大学触媒研究所	インピーダンス法を用いた多孔質電極の表面構造の決定	50
9	早川 保昌 福島 正子	昭和女子大学家政学部	食品中への包装材料からの汚染に関する研究	50
10	藤井 悦男 藤井 英子	近畿大学工学部 聖心女子大学	カラーハードコピー画像の耐候安定性評価技術の確立	100
11	山本 隆一 神原 貴樹	東京工業大学資源化学研究所	化学重合法によるπ共役導電性高分子の合成と応用	95

12	米山 宏 桑畑 進	大阪大学工学部	炭酸ガスの有機分子への電解固定	100
13	渡辺 正 小林 正美	東京大学生産技術研究所	光合成反応中心の分子機構解明と再構成に関する研究	95

○第4回:平成2年度(1990年) (13件:助成総額1,281万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	青木 彪 黒崎 寿一	東京工芸大学工学部	高品質水素化アモルファスGe (a-Ge:H) 膜の可溶性耐熱ポリイミド膜への堆積	100
2	井上 博夫 松村 昇	大阪府立大学工学部	新規超原子価硫黄・セレン化合物の合成とその応用に関する研究	98
3	遠藤 剛 横澤 勉	東京工業大学資源化学研究所	アレン誘導体の重合および反応性ポリマーへの応用	100
4	大谷 規隆	秋田大学鉱山学部	有機溶媒中での酵素触媒合成反応に有効なゲル型高分子担体の開発	100
5	大野 潔 沼田 博雄	東京工業大学工学部	無電解めっきにおける誘導時間の解析	95
6	児島 弘直 田中 功	山梨大学工学部	高温超伝導酸化物薄膜用基板結晶の探索	100
7	塩川 二郎 伊藤 征司郎	近畿大学理工学部	金属超微粒子の湿式合成	88
8	橋本 和仁	東京大学工学部	基板の光励起効果を利用した半導体超薄膜の作製とその電気化学的応用	100
9	藤井 恒男	信州大学工学部	ゾル-ゲル法により作製するゲル細孔の機能の展開 -ビレン等の二分子相互作用とエキシマー発光-	100
10	三田村 孝 小林 秀彦	埼玉大学工学部	導電性の非酸化セラミックス微粒子の合成とコーティング技術の開発	100
11	村林 眞行	横浜国立大学環境科学研究センター	水中トリハロメタンの光触媒分解	100
12	安田 嘉純 大沼 一彦	千葉大学工学部	クロロフィル成分依存性の蛍光応答反応の研究	100
13	山田 明文	長岡技術科学大学工学部	フローインジェクション分析用新規カラムの開発と管理分析への応用	100

○第5回:平成3年度(1991年) (13件:助成総額1,285万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	足立 吟也 町田 憲一	大阪大学工学部	希土類化合物と高分子物質を複合化した新しい発光材料に関する研究	100
2	井上 晴夫	東京都立大学工学部	界面を分子レベルで多フッ素化修飾した機能膜の合成	100
3	江頭 誠 清水 康博	長崎大学工学部	窒化アルミニウム粉末の表面改質	100
4	小山 昇	東京農工大学工学部	ビリジン誘導体高分子錯体薄膜電極による二酸化炭素の触媒還元反応	100
5	片岡 一則	東京理科大学基礎工学部	イオン性相互作用の制御に基づく細胞分離機能材料の分子設計と機能評価	100
6	桐村 光太郎 宇佐美 昭次	早稲田大学理工学部	新規機能性糖質の微生物酵素による合成	100
7	西郷 和彦 橋本 幸彦	東京大学工学部	シクロプロパン誘導体の開環による新規有機合成および高分子合成反応の開拓	100
8	白井 靖男 森 紀夫	東京工芸大学工学部	接触界面における光誘起帯電	100
9	新坂 恭士 前田 正雄	金沢工業大学工学部	非極性液体炭化水素における電子の輸送過程	100
10	高村 勉 池澤 泰成	立教大学理学部	新規セルを用いた赤外反射分光法による金属上吸着一酸化炭素、二酸化炭素の配向状態と触媒活性の研究	100
11	平井 竹次 小槻 勉	大阪市立大学工学部	4V 級リチウム2次電池用含リチウム複合金属酸化物の合成とキャラクタリゼーション	100
12	松本 和雄	千葉大学工学部	アルミニウムのアノード酸化皮膜上に形成された封孔潜像の磁性化	90

13	山根 兵	山梨大学教育学部	化学増幅検出・連続流れシステムによる超高感度・高機能性分析法の研究	95
----	------	----------	-----------------------------------	----

○第6回:平成4年度(1992年) (15件:助成総額1,500万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	明石 和夫 湯本 久美	東京理科大学理工学部	プラズマ化学輸送法による窒化ホウ素膜の堆積と基板へのバイアス電圧印加効果の研究	100
2	伊藤 靖彦 萩原 理加	京都大学工学部	電気化学プロセッシングによる、溶融塩からの炭素およびその化合物薄膜の形成	100
3	大野 弘幸	東京農工大学工学部	イオン伝導度の非線形応答を示す高分子固体フィルムの設計	100
4	大谷 朝男	群馬大学工学部	無機化合物層間における炭素層π電子の電磁気挙動	100
5	岡本 洋	室蘭工業大学工学部	バナジン酸を用いたエネルギー変換酵素の光化学的切断法の確立	100
6	金子 克美	千葉大学理学部	量子液体 He (II) によるオングストロームボロシメトリー	100
7	岸 富也 美浦 隆	慶應義塾大学理工学部	五酸化バナジウムキセロゲルのリチウム二次電池正極としての性質	100
8	砂本 順三 秋吉 一成	京都大学工学部	細胞融合能をもつ人工脂質の合成とその機能評価	100
9	堂免 一成	東京工業大学資源化学研究所	界面和周波発生法を用いる固体表面上に吸着した有機薄膜の解析	100
10	野口 忠 高橋 伸一郎	東京大学農学部	インスリン様成長因子 I (IGF - I) 作用発現機構の解析	100
11	前田 康久	豊橋技術科学大学工学部	導電性高分子の電極反応における熱挙動	100
12	水谷 惟恭	東京工業大学工学部	リラクサー系誘電体材料の焼結性、熱安定性及び粒界現象におよぼす酸化鉛の影響に関する研究	100
13	光田 好孝	東京大学生産技術研究所	気相からのダイヤモンド生成における核生成制御	100
14	山岡 亜夫	千葉大学工学部	導電性パターン形成が可能な感光性高分子の研究	100
15	山延 健 植松 淑子	東京工芸大学工学部	NMR による固体及び液晶状態におけるポリアルキルグルタメートの構造と分子運動に関する研究	100

○第7回:平成5年度(1993年) (13件:助成総額1,300万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	安保 正一	大阪府立大学工学部	ゼオライト細孔内を反応場とする高効率な光触媒反応系の構築	100
2	伊藤 敏 森 紀夫	愛知技術短期大学 東京工芸大学工学部	高分子コレステリック液晶が作る高次構造の研究	100
3	岩元 和敏	東海大学開発工学部	イオン性高分子ゲルを用いたマイクロポンプの開発	100
4	大山 昌憲 高橋 三男	国立東京工業高等専門学校	STM による基板-液晶界面での分子配向に関する研究	100
5	岡本 研作	徳島大学薬学部	同位体希釈/ICP 質量分析法によるガリウムの微量分析法	100
6	茅 幸二 中嶋 敦	慶應義塾大学理工学部	2成分金属・半導体クラスターの構造	100
7	佐藤 匡	早稲田大学理工学部	有機合成を指向した光化学反応における新反応とシステムの開発	100
8	篠原 寛明	西東京科学大学理工学部	神経系を模倣するニューロトランスミッターの電気刺激連続放出デバイスの設計	100
9	菅原 義之 黒田 一幸	早稲田大学理工学部	有機修飾セラミックスの新規合成法の開発	100
10	中西 八郎	東北大学反応化学研究所	固相重合による次元性を広げた共役高分子の合成と光電子物性評価	100
11	中村 賢市郎	東海大学工学部	色素のエキサイプレックス形成の解析とその応用に関する研究	100

12	南 努 辰巳砂 昌弘	大阪府立大学工学部	ゾル-ゲル法による新しいプロトン伝導性非晶質材料の合成とその応用に関する研究	100
13	渡辺 政廣 柴田 正実	山梨大学工学部	高分子電解質型燃料電池用アノードおよびカソード合金触媒の設計	100

○第8回:平成6年度(1994年) (11件:助成総額1,100万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	内田 孝 生田 博将	東京工業大学工学部	リチウム二次電池炭素負極中でのリチウムの化学拡散係数	100
2	梅垣 真祐	慶應義塾大学理工学部	有機非線形薄膜およびチャネル単結晶導波路を用いた波長変換におけるLB膜による膜厚制御位相整合	100
3	小久見 善八 八尾 健	京都大学大学院工学研究科	カーボン材料への電気化学的リチウム挿入・離脱反応の in situ 測定法による解析	100
4	佐藤 祐一 小早川 紘一	神奈川大学工学部	高エネルギー密度リチウム二次電池用正極活性物質の合成とその電池特性	100
5	白井 隆一	東京大学分子細胞生物学研究所	Dynemycin を基盤とする機能性化合物の創製	100
6	滝戸 俊夫	日本大学理工学部	チオクラウンエーテルおよびセレノクラウンエーテルの合成と分子認識機能	100
7	立木 隆	立命館大学理工学部	吸エルゴン性酵素反応を利用するバイオリアクター - 高効率 ATP 再生系の構築 -	100
8	手塚 遼	埼玉工業大学工学部	難分解性有機塩素化合物の転換再生技術の開発と環境浄化への応用	100
9	半那 純一	東京工業大学工学部	化学堆積法による高品位アモルファスシリコンの作製	100
10	星 陽一	東京工芸大学工学部	スパッタ法による超高密度・超高硬度ダイヤモンドライカーボン薄膜の開発	100
11	松原 チヨ	東京薬科大学薬学部	温度感応性高分子による大気・環境水中の多環芳香族炭化水素の分離濃縮と蛍光光度定量	100

○第9回:平成7年度(1995年) (12件:助成総額1,200万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	荒木 孝二	東京大学生産技術研究所	光応答性人工レセプターの分子設計と合成	100
2	池田 富樹	東京工業大学資源化学研究所	高分子液晶の光応答性と画像形成に関する研究	100
3	大島 喬	東海大学工学部	光ファイバー用素材のプラズマ処理の研究	100
4	奥村 次徳 志村 美知子	東京都立大学工学部	光電気化学的アプローチによる GaAs ショットキー障壁形成機構解明	100
5	加藤 紀元	東北大学反応化学研究所	(+)-ノビノン不斉源とする光活性ビシクロ [3.2.1] オクト-2-エン-7-オン体の効率的合成と生物活性天然物合成への応用	100
6	古賀 修	千葉大学工学部	赤外分光法による金属電極の触媒活性の研究	100
7	佐々木 幸夫	東京工芸大学工学部	リチウム二次電池用電解液の研究	100
8	内藤 周弼	神奈川大学工学部	半導体光触媒による飽和炭化水素と水からのアルコール合成	100
9	中尾 廉 阿部 康夫	大阪府立大学先端科学研究所	スピロピラン残基をもつシロキサゲルの合成およびホトクロミック機能材料への応用	100
10	畑中 研一	東京工業大学生命理工学部	重合反応と酵素反応を利用した複雑構造分枝多糖の化学合成	100
11	末永 智一	東北大学工学部	マイクロ電極を用いた単一細胞の操作と評価	100
12	山内 博 千葉 啓子	聖マリアンナ医科大学	アルキルアルシンの化学的変化および代謝機構の研究	100

○第10回:平成8年度(1996年) (8件:助成総額800万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	内田 登喜子	東京理科大学理工学部	複素環を含むπ共役系化合物の電子的機能性に関する研究	100

2	内田 晴久	東海大学教養学部	希土類系水素吸蔵材料の耐不純ガス特性の改善	100
3	岡田 真由美 山邊 時雄	基礎化学研究所 京都大学工学部	フラーレン系有機固体材料の電子物性発現に関する理論的研究	100
4	岡野 光俊	東京工芸大学工学部	シグマ共役系高分子の蛍光と光反応の温度依存性	100
5	金子 正夫	茨城大学理学部	高分子膜デバイス中の電荷移動と伝達体効果に関する研究	100
6	加納 航治	同志社大学工学部	水中における分子錯体生成の機構解明とその分子認識への応用	100
7	上領 達之 文谷 政憲	広島大学総合科学部	逐次の化学反応に適したバイオリクターのための人工的酵素複合体	100
8	水口 仁 大谷 裕之	横浜国立大学教育学部	半導体レーザー光 (635nm) をスイッチングする機能性色素とその光ディスクへの応用	100

○第11回:平成9年度(1997年)

(8件:助成総額800万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	小熊 幸一 洪川 雅美	千葉大学工学部	有害溶媒を用いない抽出分離による微量金属の分離濃縮とその応用に関する研究	100
2	神崎 愷 井上 能博	昭和薬科大学薬学部	金属を導入した無機系抗菌・殺菌材の探索と電気化学的手法を用いた抗菌・殺菌作用の発現機構の解明	100
3	菊地 正	山口東京理科大学基礎工学部	自己組織性を有する新構造高分子の特性評価法の開発	100
4	酒井 秀樹 阿部 正彦	東京理科大学工学部	ナノスケール分子集合体の光電気化学的制御	100
5	谷口 彬雄	信州大学繊維学部	有機 EL 極微細線による偏光発光の検証	100
6	服部 憲治郎	東京工芸大学工学部	光制御によるレセプター機能分子システムに関する基礎的研究	100
7	松田 剛	北見工業大学工学部	酸化モリブデン系触媒の調整と n-パラフィンの異性化反応への応用	100
8	水野 一彦 杉本 晃	大阪府立大学工学部	励起錯体の特性を利用する分子認識に関する研究	100

○第12回:平成10年度(1998年)

(9件:助成総額900万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	木瀬 秀夫	筑波大学物質工学系	水/有機溶媒系での酵素の構造変化と触媒活性	100
2	熊代 幸伸 佐藤 浩太	横浜国立大学工学部	光化学気相成長法による良質ホウ素系薄膜の作成と評価	100
3	小林 健吉郎	静岡大学工学部	電場印加型フォトクロミック材料の開発と光メモリへの応用	100
4	辻田 義治	名古屋工業大学工学部	syn ポリスチレンメソフェーズ膜の芳香族低分子蒸気の収着・拡散・透過性	100
5	土器屋 正之	横浜国立大学環境科学研究センター	中低温用固体酸化燃料電池	100
6	中井 章人 越野 立夫	日本医科大学産婦人科学教室	虚血・再灌流傷害における細胞内ミトコンドリアの化学変化に関する研究	100
7	益田 秀樹 吉野 隆子	東京都立大学大学院工学研究科	高規則性陽極酸化アルミナの作製と機能材料への応用	100
8	松本 利彦	東京工芸大学工学部	可溶性無色透明ポリイミドの創製	100
9	宮田 幹二 佐田 和己	大阪大学大学院工学研究科	有機分子の情報と表現;ステロイド包接化合物における分子認識	100

○第13回:平成11年度(1999年)

(10件:助成総額1,000万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	阿部 二郎	東京工芸大学工学部	光誘起協奏的分子形態・電子状態変化システム系高分子材料の開発	100
2	大越 慎一	東京大学先端科学技術研究センター	透明カラー磁性薄膜を応用した新しい光エレクトロニクスシステムの構築	100

3	太田 英二	慶應義塾大学理工学部	A1系陰極による有機発光ダイオードの電子注入効率に関する研究	100
4	加藤 ひとし	関東学院大学工学部	導電性高分子への有機色素分子、金属、金属酸化物の添加による新物質系の創製	100
5	小泊 満生	芝浦工業大学工学部	新規 Friedel-Crafts 触媒としてのグラファイトの活用	100
6	鹿園 直建	慶應義塾大学理工学部	水溶液中における珪酸塩溶解・沈殿反応メカニズムの解明-特に A1 の挙動	100
7	角岡 正弘	大阪府立大学工学部	光酸・塩基発生剤を活用する新規感光性ポリマーシステムの構築とその応用	100
8	中澄 博行	大阪府立大学工学部	新規なスクアリウム系クロモフォア-の開発と会合制御に関する研究	100
9	山下 嗣人	関東学院大学工学部	高密度実装を目的とした接続信頼性に優れた微小穴充填法の確立	100
10	綿打 敏司	山梨大学工学部	高温超伝導体単結晶の高品質化とその混合状態	100

○第14回:平成12年度(2000年)

(9件:助成総額900万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	安藤 勲 黒木 重樹	東京工業大学大学院理工学研究科	マイクロ/マクロスケールダイナミクス解析システムの開発およびゲル科学への展開	100
2	彌田 智一 松下 未知雄	東京都立大学大学院工学研究科	インプリント電解重合法による機能性ナノ構造薄膜の合成	100
3	大谷 文章 池田 茂	北海道大学触媒化学研究センター	二次元不斉表面の設計と機能材料への展開	100
4	木野 邦器 桐村 光太郎	早稲田大学理工学部	進化工学を利用した生体高分子のデザイン化と改変	100
5	小島 英理	東京工業大学大学院生命理工学研究科	特殊環境耐性タンパク質の設計と構築	100
6	埴 隆夫 廣本 祥子	科学技術庁金属材料技術研究所	金属表面における生体分子反応機構の電気化学的解明	100
7	深見 元弘 阿部 善作	宇都宮大学農学部	銅集積コケ中の銅の化学種に関する研究	100
8	松下 純一	東海大学工学部	優れた耐酸化バリアを有する C/C コンポジットの開発	100
9	吉田 勝平	高知大学理学部	クラスレート形成蛍光性色素のゲスト包接に伴う結晶構造変化と蛍光発光特性	100

○第15回:平成13年度(2001年)

(10件:助成総額1,000万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	小竹 玉緒	群馬大学工学部	レーザー誘起キャビラリ-振動効果を用いた高性能超微量分析法の開発	100
2	窪田 吉信 藤浪 潔	横浜市立大学医学部	光触媒の内分泌攪乱物質分解と疾患治療への応用の研究	100
3	澤田 豊	東京工芸大学工学部	高性能透明導電膜のディップコート製膜	100
4	西原 寛 玉井 尚登	東京大学大学院理学研究科 関西学院大学理学部	アゾ共役遷移金属錯体を用いる新しい光メモリシステムの開発	100
5	萩原 時男	埼玉工業大学工学部	含フッ素エポキシドの重合と共重合による機能性有機材料の開発	100
6	萩原 久大	新潟大学大学院自然科学研究科	多剤耐性マラリア症リード化合物の開発:エビジオキシン環型海洋産天然物の合成	100
7	松居 正樹	岐阜大学工学部	新規な含フッ素の合成と機能性	100
8	松村 義人	東海大学工学部	高磁歪感受率材料の開発	100
9	三原 久和	東京工業大学大学院生命理工学研究科	合成ペプチドライブラリを利用したタンパク質認識用チップテクノロジーの開発	100
10	門間 聰之	早稲田大学材料技術研究所	高性能リチウム金属二次電池のための新規複合電解質	100

○第16回:平成14年度(2002年) (9件:助成総額900万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	石原 良美 高野 二郎	東海大学理学部	芳香族ニトロ及びニトロ化合物を中心とした環境汚染物質の微生物による生物分解の可能性、および微生物の増殖に対する影響についての研究	100
2	工藤 昭彦	東京理科大学理学部	水の分解のための可視光応答性光触媒の開発	100
3	小林 正美	筑波大学物質工学系	クロロフィルによるガンの光治療の基礎研究	100
4	鈴木 隆之	東京電気大学工学部	金属イオンの脱吸着を太陽光で制御できるドーブ型フォトクロミック高分子の作製と評価	100
5	関根 強一 高村 勉	立教大学理学部	ナノ構造金属複合材料によるリチウムイオン電池用超高性能負極材料の創製	100
6	瀬恒 潤一郎	神戸大学理学部	ナノスケール π 電子系環状化合物の創成と機能開発	100
7	平尾 公彦 山下 晃一	東京大学大学院工学系研究科	分子系のシミュレーションとダイナミクス	100
8	松田 宏雄	産業技術総合研究所	光学活性なポリ乳酸オリゴマーの合成とその光機能に関する研究	100
9	山崎 素直	長崎大学環境科学部	キャピラリー電気泳動法を用いた植物の浸透圧調節物質の一斉分析法の開発とその応用	100

○第17回:平成15年度(2003年) (9件:助成総額900万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	大越 昌幸	防衛大学校電気情報群電気電子工学科	有機ポリシロキサン薄膜の光化学的改質と微細パターン形成に関する研究	100
2	香西 博明	関東学院大学工学部	マイクロからナノスケールのピアホール充填における新規添加剤の開発および作用機構の解明	100
3	佐藤 健二	いわき明星大学教養部	ルテニウムキレート化学発光検出-セミマイクロ HPLC による各種麻薬類の高感度分離分析法の開発	100
4	永井 正敏	東京農工大学大学院生物システム応用科学研究所	フラクタル解析に基づく高選択性触媒表面の構造的因子と触媒活性	100
5	南後 守	名古屋工業大学工学部	光捕集色素分子集積体による人工光合成アンテナの構築	100
6	水野 哲孝	東京大学大学院工学系研究科	巨大オキソクラスタースの特長を利用した特殊触媒反応場の設計	100
7	三林 浩二	東海大学電子情報学部	酵素を用いた高選択性ガスセンサおよび呼吸による酔い度合いの非侵襲評価に関する研究	100
8	宮下 徳治 三ツ石 方也	東北大学多元物質科学研究所	高分子 LB 膜を用いた新規な微細描画用ナノ材料の開発	100
9	八代 盛夫	東京工芸大学工学部	ペプチドを選択的に切断・変換する触媒系の構築	100

○第18回:平成16年度(2004年) (10件:助成総額1,000万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	上田 裕清 小柴 康子	神戸大学工学部	一次元分子配列制御有機薄膜の構築と異方性光・電子デバイスの創成	100
2	大月 稜	日本大学理工学部	超分子エネルギー移動機構の解明	100
3	岡田 修司	東北大学多元物質科学研究所	有機イオン性化合物による高性能波長変換結晶材料の開発	100
4	久慈 俊郎	東海大学開発工学研究科	ナノ構造化プロセスによる超過飽和機能性合金の創製	100
5	櫻庭 英剛	関東学院大学工学部	シクロデキストリン改質による水媒体内不斉合成への触媒能の付与とその応用	100
6	杉谷 嘉則 西本 右子	神奈川大学理学部	高周波分光法の創設とその応用 -高分子と水の相互作用について-	100
7	袴田 秀樹	東京薬科大学薬学部	細胞コレステロール代謝を制御する酸化ステロールの超感度分離定量法の開発	100
8	堀邊 秀夫 神戸 宏	高知工業高等専門学校 高知工科大学	オゾンによるレジストの酸化分解	100

9	本多 謙介	山口大学理学部	ナノメタルと終端規制ダイヤモンド界面を用いた新しい電気化学アプリケーションの開発	100
10	山元 公寿	慶應義塾大学理工学部	精密自在金属集積高分子の創製	100

○第19回:平成17年度(2005年) (10件:助成総額1,000万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	有光 晃二 阿部 芳首	東京理科大学理工学部	フェニルスルフォニルエチル基を有する塩基増殖性シリコーン樹脂の合成と光パターンニングへの応用	100
2	内田 孝幸 大塚 正男	東京工芸大学工学部	有機 EL / 透明電極界面の電荷注入とフレキシブルシースルー有機 EL の開発	100
3	加藤 紀弘 諸星 知広	宇都宮大学工学部	バクテリアの細胞間関係を人為的制御する高分子ゲル材料の開発	100
4	河合 晃	長岡技術科学大学工学部	原子間力顕微鏡 (AFM) を用いた高分子集合体間の相互作用制御に基づく微細レジストパターン開発	100
5	木村 龍実	(独) 産業技術総合研究所	アキラル化合物からのキラル薄膜作製に関する基礎的研究	100
6	栗山 恭直	山形大学理学部	ゼオライト細孔内におけるスピロピラン類のホトクロミズムにおける速度論解析	100
7	白井 正充 岡村 晴之	大阪府立大学大学院工学研究科	環境対応型光架橋・硬化性高分子の合成とその応用に関する研究	100
8	星野 勝義	千葉大学工学部	実用耐久能を有する導電性ポリマーナノハイブリッドフィルムの創製	100
9	三宅 義和	関西大学工学部	逆ヘキサゴナル細孔構造を有するメソポーラスシリカを用いた分離材料の開発	100
10	森山 広思	東邦大学理学部	化学結合による光機能性ナノ薄膜の創製と物性開発	100

○第20回:平成18年度(2006年) (13件:助成総額1,300万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	入江 寛	東京大学大学院工学系研究科	超撥水酸化チタンの創製	100
2	押切 剛伸 青柿 良一	山形県立産業技術短期大学校 職業能力開発総合大学校	高重力場下でのめっきプロセスを用いた新しい材料製造法の開発	100
3	片山 恵一	東海大学工学部	ソルボサーマルプロセスによる二次電池用鉄系電極材料の合成と特性評価	100
4	小出 芳弘	神奈川大学工学部	アルミニウム配位化合物の立体配座選択合成の研究	100
5	谷口 泉	東京工業大学大学院理工学研究科	LiNi _{1/3} Co _{1/3} Mn _{1/3} O ₂ ナノ構造球状粒子の気相合成	100
6	西口 郁三 前川 博史	長岡技術科学大学工学部	有機電子移動反応によるワンポット反応順序及び位置選択的二重炭素結合反応の開発	100
7	中村 聡	東京工業大学大学院生命理工学研究科	多糖分解酵素に含まれる多糖結合ドメインを利用した新規再生医療用材料の創製	100
8	芳賀 高樹	東京農工大学農学部	塩素化ジベンゾパラダイオキシンの光化学反応	100
9	馬場 靖憲 七丈 直弘	東京大学先端科学技術研究センター	光触媒産業における産学連携ネットワーク分析	100
10	原田 敦史	大阪府立大学大学院工学研究科	拡散スペクトルを考慮した酵素/高分子ナノ組織体センサの設計	100
11	宮川 信一	千葉大学工学部	新規光反応開始剤の設計と合成・応用 -分解反応機構から増感反応まで-	100
12	横山 昌幸	(財) 神奈川科学技術アカデミー	高分子ミセル MRI 造影剤設計法の確立	100
13	吉村 悦郎	東京大学大学院農学生命科学研究所	植物における Al キレート化合物の結合様式の解析とそれを用いた Al 耐性能の増強	100

○第21回:平成19年度(2007年) (18件:助成総額1,800万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	安藤 静敏	東京理科大学工学部	低コスト・量産プロセスを目的とした塗布熱分解法による CuInSe ₂ 薄膜の作製及び CIGS 系薄膜太陽電池への応用	100

2	栄長 泰明	慶應義塾大学理工学部	グルコースの選択的高感度検出のための新規ダイヤモンド電極の開発	100
3	尾嶋 正治	東京大学大学院工学系研究科	放射光ナノ分光法によるデバイス構造の解析と制御	100
4	菊池 明彦	東京理科大学基礎工学部	温度応答性キャピラリーの調製と生体分子との相互作用	100
5	呉 行正 寺田 聡	福井大学大学院工学研究科	プローブ光の偏向を利用する単一細胞の無損傷、非侵襲的な計測法の開発	100
6	佐々木 健夫	東京理科大学理学部	光吸収によって連鎖解重合を生じる新規な高分子フォトレジスト材料の開発	100
7	椎名 勇	東京理科大学理学部	新規ラクトン製造法を活用するムスク系香料の実用的合成プロセス	100
8	芝崎 祐二 上田 充	岩手大学工学部 東京工業大学大学院理工学研究科	完全分岐型ハイパーブランチポリマーの設計と合成	100
9	柴田 高範	早稲田大学理工学術院	触媒的不斉付加環化反応による新規な機能性物質の創製	100
10	庄 善之	東海大学工学部	カーボンナノチューブを添加した導電性 PTFE 膜の開発とその応用	100
11	谷口 功	熊本大学大学院自然科学研究科	酵素の直接電極反応を用いた新規なグルコース-空気生物燃料電池の開発	100
12	土器屋 由紀子 皆巳 幸也	江戸川大学社会学部 石川県立大学生物資源環境学部	富士山の降水及び霧水の化学成分に関する観測研究	100
13	中嶋 隆人	東京大学大学院工学系研究科	大規模相対論的分子理論の展開	100
14	西林 仁昭 三宅 由寛	東京大学大学院工学系研究科	穏和な条件下での窒素分子の触媒的分子変換反応の開発	100
15	福村 知昭 上野 和紀	東北大学金属材料研究所	二酸化チタンをベースとしたスピントロニクス材料のホール効果に関する研究	100
16	水谷 義	同志社大学工学部	ナノ・ミクロの界面の構造制御による分子素子の構築	100
17	吉原 佐知雄	宇都宮大学大学院工学研究科	電気化学的手法を用いて作製した新規磁性砥粒を用いたナノ磁気研磨技術の創成	100
18	吉本 敬太郎 齋藤 伸吾	筑波大学数理解物質科学研究科 埼玉大学大学院理工学研究科	発光型水素結合性試薬を用いる一塩基変異診断用 DNA マイクロアレイ	100

○第22回:平成20年度(2008年)

(13件:助成総額1,300万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	浅野 素子	首都大学東京大学院理工学研究科	連結分子系における二中心相互作用と光ダイナミクス	100
2	安保 充	東京大学大学院農学生命科学研究科	高等植物におけるAl誘導性活性酸素種とその生長阻害メカニズムの解明	100
3	飯島 道弘	小山工業高等専門学校物質工学科	反応性 PEG グラフト鎖を有し複数の刺激にตอบสนองする新規グラフトポリマーの精密分子設計	100
4	笠井 均	東北大学多元物質科学研究科	ポリジアセチレンのナノ結晶及びナノファイバーのドーピングとそれらの導電特性	100
5	片山 建二	中央大学理工学部	近接場ヘテロダイナミクス法を用いた光触媒反応における活性酸素種の in-situ ダイナミクス計測	100
6	加藤 千尋 田中 聡美 長沼 康弘	神奈川県産業技術センター	真空紫外エキシマ・ランプを用いた酸化亜鉛塗布膜の緻密化	100
7	五神 真	東京大学大学院工学系研究科	人工ナノキラル構造を用いた有機光機能素子の開拓	100
8	佐藤 正志	東海大学工学部	水素原子の近接現象を有する水素吸収材料の合成	100
9	高橋 隆一	富山大学大学院理工学研究部	スパッタ法による白金超微粒子担持金属酸化物薄膜の形成と可視光光触媒活性	100
10	長井 圭治	大阪大学レーザーエネルギー学研究中心	有機半導体光触媒の湿式法による基板への担持-高活性化を目指して-	100
11	中尾 洋一	早稲田大学理工学術院	海洋天然化合物を用いたバイオブローブ分子の合成とケミカルバイオロジー研究への応用	100
12	中辻 慎一 环 広樹	兵庫県立大学大学院物質理学研究科	特異な構造と多機能性を有する有機液晶・有機結晶類の開発	100

13	吉沢 道人	東京工業大学資源化学研究所	高次金属集積錯体の自己組織化構築	100
----	-------	---------------	------------------	-----

○第23回:平成21年度(2009年)

(9件:助成総額720万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	長田 健介	東京大学大学院工学系研究科	PEG-PLysブロック共重合体によるpDNAの折り畳み凝縮機構の解明	80
2	小出 隆規	早稲田大学先進理工学部	超分子型人工コラーゲンのデザインと合成	80
3	田中 秀樹	中央大学理工学部	粒径制御金属ナノ粒子を用いた新規ナノ構造体の創製とその触媒作用に関する研究	80
4	鳥越 秀峰	東京理科大学理学部	環境保全を目指した重金属イオンの簡便で効率的な濃度分析と除去のための新材料開発	80
5	中釜 達朗	日本大学生産工学部	含フッ素アルコール液滴を用いた水溶性有機化合物のマイクロ・ナノ液・液抽出	80
6	淵上 寿雄	東京工業大学大学院総合理工学研究科	イオン液体中での環境調和型有機電解合成	80
7	前山 勝也	東京農工大学大学院共生科学技術研究院応用化学部門	ヒノキチオールの検出を可能にする蛍光プローブの開発	80
8	八木 清	山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター	水素結合系の赤外スペクトルにおける異常なブロードニングに対する理論的研究	80
9	渡部 俊也	東京大学先端科学技術研究センター	無機酸化物の表面微細構造制御による動的撥水性の発現	80

○第24回:平成22年度(2010年)

(12件:助成総額1,200万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	池田 篤志 秋山 元英	奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科	薬物内包カプセルを用いた光ドラッグデリバリーシステムの開発	100
2	石榑 崇明	慶應義塾大学理工学部物理情報工学科	インプリント法を用いた屈折率分布型コアポリマー並列光導波路の作製に関する研究	100
3	内田 裕之	山梨大学クリーンエネルギー研究センター	固体酸化物形燃料電池の高性能・高耐久電極の開発	100
4	大類 洋 須原 義智	横浜薬科大学漢方薬学科	人とウイルスでは核酸ポリメラーゼの基質選択性が異なることの発見に基づく高活性・低毒性の抗ウイルス修飾スクレオシドの創製	100
5	落合 剛	(財)神奈川科学技術アカデミー	導電性ダイヤモンドライクカーボン電極を用いた電気分解による有機フッ素化合物の無害化	100
6	勝又 健一	東京工業大学応用セラミックス研究所	顕微紫外共鳴ラマン分光法による光触媒薄膜表面の光誘起構造変化解析	100
7	狩野 直和	東京大学大学院理学系研究科	新種の14族元素間結合の開発に基づく帯電した殻構造の構築	100
8	中西 卓也	早稲田大学理工学術院	自己組織化単分子膜によるキラル識別とその効果的検出法の開発	100
9	橋本 修一	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部	金ナノ粒子のバンド間遷移励起に伴う熱容量減少の発見と応用技術の開拓	100
10	前田 和之	東京農工大学共生科学技術研究院	多価ホスホン酸を用いる無機有機ハイブリッドナノスペース材料の開発	100
11	前田 真吾	早稲田大学先進理工学部	人工繊毛アクチュエータの設計 -化学ロボットの創製-	100
12	森田 靖 飯屋 和貴	大阪大学大学院理学研究科	巨大π共役型開殻有機分子の開発と二次電池活物質への応用	100

○第25回:平成23年度(2011年)

(12件:助成総額1,200万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	荒木 光典	東京理科大学理学部	高分解能キャビティリングダウン分光による未知の星間分子の解明	100
2	池田 憲昭	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科	D-Aイオン対型結晶における電子移動反応と固体効果	100
3	市野 良一 神本 祐樹	名古屋大学エコトピア科学研究所	電解析法によるZn-Ni系非晶質合金めっきの作製	100
4	小野 幸子 阿相 英孝	工学院大学工学部	金属および半導体基板上へのナノ・マイクロ規則構造体作製とその応用	100

5	燕山 由己人	宇都宮大学農学部	コラーゲン由来抗酸化性ペプチドの開発	100
6	金原 数	東北大学多元物質科学研究所	膜タンパク質の高次構造を模倣した機能性物質の創製	100
7	國仙 久雄 神崎 愷	東京学芸大学教育学部 青山学院大学工学部	シッフベースを担持した機能性シリカゲル分離材を用いたレアアースの分離に関する基礎検討	100
8	小松 晃之	中央大学理工学部	蛋白質ヘテロクラスターからなる人工酸素運搬体の開発	100
9	佐々木 園	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科	製膜過程における異種有機高分子接合界面形成プロセス評価技術の開発	100
10	天能 精一郎	神戸大学大学院システム情報学研究科	擬スペクトル表現による高精度電子状態計算	100
11	増原 陽人	山形大学大学院理工学研究科	再沈法による有機半導体ナノ結晶・粒子の作製とそれらを用いた有機太陽電池の高性能化	100
12	三上 修	東海大学工学部	光硬化性樹脂の光プラグとソケットを用いた光接続法の研究	100

○第26回：平成24年度(2012年) (11件：助成総額1,100万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	板垣 昌幸 四反田 功	東京理科大学理工学部	多孔質カーボン材料を用いたバイオ燃料電池の作製と電気化学インピーダンス解析	100
2	井村 祐己 吉村 悦郎	東京大学大学院農学生命科学研究科	ハード金属に選択的なキレーターの高精度分析手法の開発とその利用	100
3	大久保 貴広 アハマンド・ボシール	岡山大学大学院自然科学研究科	ナノ空間場を利用した錯体の構造・物性・反応の精密制御	100
4	鬼村 謙二郎	山口大学大学院理工学研究科	環状イミド型共役高分子の合成と有機エレクトロニクスへの応用	100
5	相樂 隆正	長崎大学大学院工学研究科	酸化還元活性SAM形成分子を基体とした協奏構造プラットフォーム電極の構築と多機能化	100
6	佐藤 一則 テオ・ワッツ	長岡技術科学大学工学部	無機イオン交換体と光伝導性金属酸化物の複合体による重金属イオンの光電析作用	100
7	柴田 正実	山梨大学大学院医学工学総合研究部	ナノ結晶分散白金族金属ガラスの電析および皮膜構造と機械的特性の評価	100
8	杉原 興浩	東北大学多元物質科学研究所	高低屈折率有機-無機ハイブリッド材料を用いたナノ光配線の提案	100
9	奈良 洋希	早稲田大学理工学術院	リチウム二次電池用硫黄正極のブロックコポリマー修飾によるポリスルフィド溶出抑制とインピーダンス法によるその詳細解析	100
10	松本 和也 寺境 光俊	秋田大学大学院工学資源学研究科	剛直な大環状構造を主鎖に有するポリマーの合成とナノ多孔質体への応用	100
11	宮内 雅浩	東京工業大学大学院理工学研究科	硫化物ナノ粒子を用いた光エネルギー変換材料の開発	100

○第27回：平成25年度(2013年) (14件：助成総額1,120万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	青木 芳尚	北海道工学工学研究院物質化学部門	水素透過膜燃料電池におけるアモルファス電解質膜/金属電極-ヘテロ界面の設計	80
2	井手本 康	東京理科大学理工学部工業化学科	リチウムイオン電池正極材料の充放電過程における熱力学的安定性、結晶・電子構造と電池特性	80
3	稲垣 昭子	首都大学東京大学院理工学研究科分子物質化学専攻	可視光増感性白金錯体によるフォトレドックスを駆動力とする触媒的分子変換	80
4	加藤 義尚 友景 肇	福岡大学半導体実装研究所 福岡大学工学部	部品内蔵プリント配線基板上に使用する有機絶縁材料が製品信頼性に及ぼす影響についての評価研究	80
5	清田 洋正	東北大学大学院農学研究科	鎖状ポリエン系抗生物質エナシロキシン類・キロマイシンの全合成と医薬リード開発	80
6	香村 憲樹 齊藤 隆夫	筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 東京理科大学	酸素官能基の隣接基効果を利用したビニルリフラートの高選択的合成とその応用	80
7	小椎尾 謙 吉永 耕二	長崎大学大学院工学研究科物質科	ナノ相分離構造から分子配向まで制御された高分子薄膜の創製	80
8	佐藤 香枝 平川 聡史	日本女子大学理学部物質生物科学科 浜松医科大学	薬剤透過試験のための微小循環マイクロモデルの開発	80

9	城田 秀明	千葉大学大学院融合科学研究科ナノサイエンス専攻	分子・塩共晶融液の微視的構造と分子間相互作用：材料設計指針の構築を目指して	80
10	中尾 祥一郎	(財)神奈川科学技術アカデミー	超高移動度酸化スズ薄膜の開発	80
11	根岸 雄一	東京理科大学理学部第一部応用化学科	魔法数金ナノクラスターの高機能化に基づく安定かつ高機能ナノ物質の新規創製法の開発	80
12	芳賀 正明 小澤 寛晃	中央大学理工学部応用化学科	グラフェンと金属錯体との複合化による光蓄電薄膜デバイスの創製	80
13	松原 浩	長岡技術科学大学物質・材料系	窒素化合物の添加による超硬質ニッケル系めっき膜の作成	80
14	安川 智之	兵庫県立大学大学院物質理学研究科	白金粒子析出による電気化学触媒活性の獲得と高感度DNA計測法への応用展開	80

○第28回：平成26年度(2014年) (13件：助成総額1,040万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	江口 美佳	茨城大学工学部生体分子機能工学科	高密度カーボンナノフィラメントのリチウムイオン電池用導電助剤としての検討	80
2	川崎 晋司	名古屋工業大学大学院工学研究科	電解酸化法で合成した高分散・高伝導度ヨウ素ドーパカーボンナノチューブでつくるフレキシブル透明導電膜	80
3	クリストファー・コルドニエ	関東学院大学材料・表面工学研究所	生体適合性「飲むめっき液」に関する研究	80
4	竹井 敏	富山県立大学工学部機械システム工学科	グルコース・セルロース系ナノインプリント成形高分子を用いる環境配慮型グリーンリソグラフィ技術の研究	80
5	多田 英司	東京工業大学大学院理工学研究科	走査型ケルビンプローブによるZn系表面処理鋼板の端面腐食機構解明	80
6	築山 光一	東京理科大学理学部第一部化学科	黒体放射を起源とする高励起状態間エネルギー緩和過程の研究	80
7	永島 賢治	神奈川大学光合成水素生産研究所	希少な光合成色素タンパクの大量調整技術の開発と活用	80
8	中村 修一	名古屋工業大学大学院工学研究科未来材料創成工学専攻	酵素に学ぶ新規イミダゾリン触媒の開発と環境調和型合成法への応用	80
9	盧 柱亨	関東学院大学材料・表面工学研究所	ガラス基板加湿めっき法による銅メッシュパターンの形成	80
10	橋本 忍 武田 はやみ	名古屋工業大学工学部環境材料工学科	ゼオライト-ジオポリマーハイブリッド材料の遷移元素担持による発色性、抗菌性、NOx還元などの機能を付加した新規環境材料の開発	80
11	廣瀬 靖	東京大学大学院理学系研究科化学専攻	高移動度非晶質半導体としての遷移金属酸窒化物薄膜の開発	80
12	松本 克才	八戸工業高等専門学校物質工学科	次世代微細回路に対応するセミアディティブ法におけるシード層除去プロセスに関する研究	80
13	松本 里香	東京工芸大学工学部基礎教育研究センター	黒鉛インターカレーション化合物における安定性、導電性および黒鉛結晶の関係～高導電性ナノカーボンの実現にむけた基礎研究～	80

○第29回：平成27年度(2015年) (17件：助成総額1,500万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	佐藤 生男 神崎 愷	神奈川工科大学工学部応用化学科・教授	炭素繊維を用いるバイオセンシング素子の調製とフロー計測への応用	80
2	池上 啓太 酒井 宗寿 ヴィート・カロセク	山口東京理科大学工学部応用化学科	高効率水素製造を目指した異径ナノ粒子集積型光触媒の開発	100
3	鈴木 道生 吉村 悦郎	東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻	アコヤガイによる高強度のキチン-炭酸カルシウム複合構造の形成メカニズムの解明	80
4	坂入 正敏 鈴木 啓太	北海道大学大学院工学研究科材料科学部門	反応場制御電気化学による特異構造を有する高規則性多孔質型酸化皮膜の形成とその応用	100
5	高瀬 舞	室蘭工業大学大学院工学研究科くらし環境系領域	結晶面選択的分子修飾による酸化チタン微粒子の多機能化と水分解への応用	100
6	梶山 博司	徳島文理大学大学院工学研究科	蓄電機能を有する酸化物ナノ粒子に関する研究	80
7	寺島 千晶	東京理科大学 総合研究機構 光触媒国際研究センター	表面修飾ダイヤモンドを光触媒材料とした二酸化炭素の高効率変換技術の開発	100
8	石原 正統	国立研究開発法人産業技術総合研究所ナノ材料研究部門炭素系薄膜材料グループ	化学気相成長法で合成したグラフェンの調光シート用透明導電膜としての検討	80

9	鬼村 謙二郎	山口大学大学院理工学研究科物質工学系専攻	共役高分子による生体情報センシング技術の開発	80
10	青木 大輔 斎藤 英純	公益財団法人神奈川科学技術アカデミー高度計測センター微細構造解析 Gr.	ペロブスカイト型太陽電池の性能評価法の確立	100
11	石北 央	東京大学先端科学技術研究センター	光化学系IIにおける基質水分子の同定	80
12	見山 克己	北海道科学大学工学部機械工学科	三次元実装回路基板の特性変動に及ぼす樹脂材料物性および金属表面処理状態の影響	80
13	森垣 憲一	神戸大学自然科学系先端融合研究環境伝子実験センター	人工生体膜とナノ空間を融合した生体分子計測技術の開発	100
14	荒川 太郎	横浜国立大学大学院工学研究院知的構造の創生部門	無電解めっきによる光集積回路用金属電極・配線パターンの形成	100
15	庭山 聡美	室蘭工業大学工学研究科応用理化学系	水溶液中での高選択的非対称化反応の応用・発展研究	80
16	木村 佳文	同志社大学理工学部機能分子・生命化学科	時間分解蛍光によるイオン性系粘性結晶中の分子ダイナミクスの評価	80
17	樋口 昌史	東海大学工学部応用化学科	細孔制御した多孔質球状シリカ粒子の合成と均一化	80

○第30回：平成28年度（2016年） (12件：助成総額1,200万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	古荘 義雄 藤田 光恵	滋賀医科大学医学部医学科	電荷支援型水素結合の強力かつ可逆的な性質を利用した精密分子集積法の開発と応用	100
2	菊地 竜也	北海道大学大学院工学研究院材料科学部	容易に超撥水ナノ表面を構築する電気化学プロセスの開発	100
3	但馬 敬介 中野 恭兵	国立研究開発法人理化学研究所創発物性科学研究センター	表面偏折現象を利用した有機電界効果トランジスタの高性能化	100
4	高松 誠一	東京大学大学院新領域創成科学研究科	導電性ポリマーの布への印刷法の開発とウェアラブル電極への応用	100
5	岩倉 いずみ	神奈川大学工学部化学教室	光反応遷移状態の可視化に基づく反応機構解析	100
6	小森 喜久夫	東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻	統合化 in vitro アレルギ診断バイオアッセイデバイスの設計検討	100
7	佐野 光	国立研究開発法人産業技術総合研究所エネルギー環境領域電池技術研究部門	自己集積化単分子膜被覆によるシリコン電極の電池特性への影響	100
8	津田 明彦	神戸大学大学院理学研究科	音でならぶ直鎖色素ポリマーの創製	100
9	カニグアステイヴィン・キャロ	早稲田大学理工学術院創造理工学部	脱水素型クロスカップリングによるアミノカルボニル化反応の開発	100
10	張 浩徹 松本 剛	中央大学理工学部応用化学科	レドックス活性錯体液晶による電気化学的状態変換	100
11	中田 一弥	東京理科大学理工学部応用生物科学科	金属イオン担持光触媒を用いた単糖の分解による有用物質生成と反応機構解析	100
12	鍋谷 悠	首都大学東京都市環境科学研究科分子応用化学域	層状複合体の精密微細構造制御による光メカニカル機能発現	100

○第31回：平成29年度（2017年） (11件：助成総額1100万円)

項	研究者	所属	研究テーマ	助成金
1	北本 仁孝	東京工業大学物質理工学院材料系	磁気的センシングのための磁性ハイドロゲルラベルの創製	100
2	星 芳直	東京理科大学理工学部先端化学科	マグネシウム合金局部腐食機構解明を目指した pH センシングチャンネルフロー電極の開発と 3D 電気化学インピーダンス解析	100
3	山本 雅史 堀邊 英夫	香川高等専門学校電気情報工学科 大阪市立大学大学院	酸素を微量添加した水素ラジカルを用いたレジスト除去技術の開発と KrF/ArF レジストへの適用展開	100
4	関 志朗 林 丈晴	工学院大学先進工学部環境化学科 山梨大学教育学部	イオン液体の分子設計と機能化によるソフトマテリアル創製及びその電気化学デバイスへの展開	100
5	安田 幸司	京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー基礎科学専攻	溶融塩腐食を利用した超硬工具の高速リサイクルプロセスの開発	100
6	伊熊 泰郎 丹羽 結一	神奈川工科大学工学部応用化学科	酸化チタン光触媒上での有機化合物の分解過程及び表面状態と紫外線波長の影響	100

7	近藤 剛史	東京理科大学理工学部先端化学科	導電性ダイヤモンドパウダーを用いた水系電気二重層キャパシタの開発	100
8	立花 宏	首都大学東京都市環境科学研究科分子応用化学域	量子化学計算による人工光合成の実現のためのポルフィリンの中心元素の探索	100
9	河野 正規 大津 博義	東京工業大学理学院化学系	酸化還元活性な配位子・配位高分子の合成と電極触媒への応用	100
10	内藤 俊雄 山本 貴	愛媛大学大学院理工学研究科環境機能科学専攻	特殊な金属錯体と種々の波長の光照射を用いた多様な電気・磁気物性の可逆的制御	100
11	鈴木 宏明	中央大学理工学部精密機械工学科	極微量の溶液混合を促進するポンプレスマイクロミキサーの開発	100

※団体・所属については申請時のもの

国際交流助成部門 単位は万円

○第1回：昭和62年度（1987年） (4件：助成総額198万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	赤石 實	科学技術庁無機材質研究所	高硬度物質の科学に関する第3回国際会議（バハマ ナッソー）	50
2	松岡 英明	東京農工大学工学部	Gordon Research Conferences（アメリカ オックスナード）	48
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	前田 滋	鹿児島大学工学部	第3回国際ヒ素シンポジウム（鹿児島）	50
項	招聘	所属	場所	助成金
1	A. Aruchamy	インド工科大学	東京大学工学部合成化学科（東京）	50

○第2回：昭和63年度（1988年） (4件：助成総額130万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	大倉 一郎	東京工業大学工学部	第7回光化学変換と太陽エネルギー貯蔵に関する国際会議（アメリカ シカゴ）	30
2	大瀧 仁志	東京工業大学大学院総合理工学研究科	第26回錯塩化学国際会議（ポルトガル ポルト）	35
3	城田 靖彦	大阪大学工学部	第12回 IUPAC 国際光化学シンポジウム（イタリア ボログナ）	35
4	直井 勝彦	早稲田大学理工学研究所	アメリカ電気化学会第173回大会（アメリカ アトランタ）	30

○第3回：昭和63年度（1988年） (4件：助成総額170万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
5	内山 俊一	埼玉工業大学工学部	第5回化学および化学工学トルコ会議（トルコ アンカラ）	35
6	若倉 正英	神奈川県工業試験所	第2回国際リアクションカロリメータユーザーフォーラム（スイス ソルツルーン）	35
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	大橋 守	電気通信大学電気通信学部	日中光化学シンポジウム（東京）	50
2	高橋 正雄	横浜国立大学工学部	第2回溶融塩化学と技術日国際会議（横浜）	50

○第4回：平成元年度（1989年） (8件：助成総額273万6千円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	馬場 涼	東京大学工学部	アメリカ電気化学会第175大会（アメリカ ロスアンゼルス）	28.6
2	脇原 将孝	東京工業大学工学部	Gordon Research Conferences（アメリカ ニューハンブシャー）	30
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	相澤 益男	東京工業大学工学部	分子機能界面のバイオ・光・電子プロセス国際シンポジウム（東京）	40
2	喜多 英明	北海道大学理学部	電子移行過程と最新のその場観察国際会議（札幌）	40

3	辻川 茂男	東京大学工学部	亜鉛および亜鉛合金めっき表面処理銅板に関する国際会議(東京)	40
4	増子 昇	東京大学生産技術研究所	電気化学的方法を利用した電子材料に関する国際会議(東京)	40
5	吉田 善一	京都大学工学部	第1回機能性色素化学国際会議(大阪)	40
項	招聘	所属	場所	助成金
1	蔡 生 民	北京大学化学系	第4回走査トンネル顕微鏡/電子銃国際会議(茨城県 大洗町)	15

○第5回:平成元年度(1989年) (6件:助成総額159万6千円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
3	内田 勇	東北大学工学部	燃料電池およびバッテリー中の腐食に関する国際シンポジウム(アメリカ ハリウッド)	30
4	小玉 博志	科学技術庁無機材料研究所	1989年環太平洋国際化学会議(アメリカ ハワイ)	20
5	篠原 寛明	東京工業大学工学部	1989年環太平洋国際化学会議(アメリカ ハワイ)	20
6	中西 八郎	工業技術院繊維高分子材料研究所	第4回特異な光応答性固体国際会議及び電子応答性分子・高分子集合体シンポジウム(アメリカ ニューヨーク)	29.6
7	益田 英之	神奈川県工業試験所	第1回太平洋高分子会議(アメリカ ハワイ)	20
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
6	宮田 清蔵	東京農工大学工学部	第1回有機結晶成長国際ワークショップ(小金井)	40

○第6回:平成2年度(1990年) (7件:助成総額200万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	今田 正人	浜松医科大学	第12回国際電子顕微鏡学会(アメリカ シアトル)	20
2	唐澤 志郎	神奈川県工業試験所	第8回薄膜/第17回冶金学コーティング国際会議(アメリカ サンディエゴ)	20
3	木瀬 秀夫	筑波大学物質工学系	第33回IUPAC高分子国際シンポジウム(カナダ モントリオール)	25
4	立本 英機	千葉大学工学部	第83回大気および廃棄物管理年次大会(アメリカ ピッツバーグ)	25
5	橋本 哲太郎	千葉工業大学	IUPAC油脂会議(スイス モントロー)	30
6	吉原 佐知雄	宇都宮大学工学部	第41回国際電気化学会議(チェコスロバキア プラハ)	30
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	穴戸 昌彦	東京工業大学資源化学研究所	分子組織体の光化学プロセスシンポジウム(横浜)	50

○第7回:平成2年度(1990年) (9件:助成総額315万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
7	加藤 隆史	東京大学工学部	新材料の進歩に関する第15回高分子シンポジウム(アメリカ フォートローダー)	25
8	保母 敏行	東京都立大学工学部	第3回超臨界流体クロマトグラフィ国際シンポジウム(アメリカ バーク)	20
9	宮沢 靖人	科学技術庁無機材料研究所	日中結晶成長シンポジウム(中国 黄山)	20
10	若生 彦治	神奈川県工業試験所	園芸用センサ国際ワークショップ(オランダ ワーゲニンゲン)	30
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
2	相澤 益男	東京工業大学生命理工学部	分子エレクトロニクス・バイオエレクトロニクス国際シンポジウム(東京)	50
3	江刺 正喜	東北大学工学部	第4回微小電気機械システムワークショップ(奈良)	50
4	齋藤 安俊	東京工業大学原子炉工学研究所	先端材料の固体化学に関する国際シンポジウム(東京)	50

5	谷 忠昭	国際写真科学委員会	菊池記念国際写真科学シンポジウム(東京)	50
項	招聘	所属	場所	助成金
1	Garche・Jurgen	ドレスデン工科大学	第5回太陽光発電国際会議(京都)	20

○第8回:平成3年度(1991年) (10件:助成総額300万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	安保 正一	大阪府立大学工学部	アメリカ電気化学会第179回大会、第44回写真学会(アメリカ ミネソタ)	25
2	井上 廉	科学技術庁金属材料技術研究所	第12回国際磁石技術会議(ソビエト レニングラード)	30
3	竹内 敬人	東京大学教養学部	国際純正応用化学連合第36回総会(ドイツ ハンブルグ)	30
4	平野 久	農林水産省農林生物資源研究所	第5回タンパク質学会シンポジウム(アメリカ ボルチモア)	25
5	藤井 恒男	信州大学工学部	第15回国際光化学会議(フランス パリ)	30
6	馬飼野 信一	神奈川県工業試験所	第42回国際電気化学会議(スイス モントレー)	30
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	厚谷 郁夫	北見工業大学工学部	固体試料の原子スペクトロメトリーに関する国際会議(北見)	50
2	阿部 光雄	東京工業大学理学部	国際イオン交換会議'91(東京)	50
項	招聘	所属	場所	助成金
1	田 憲儒	中華民国国立成功大学	1991年国際有機反応討論会(京都)	15
2	薫 紹俊	中国科学院長春応用化学研究所	1991年国際分析科学会議(千葉)	15

○第9回:平成3年度(1991年) (4件:助成総額165万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
3	井口 洋夫	分析科学研究所	第5回光活性固体国際会議(岡崎)	50
4	伊藤 要	名古屋工業大学工学部	化学的二酸化炭素固定国際シンポジウム(名古屋)	50
5	鈴木 伸	千葉大学	大気汚染に関する日中シンポジウム(東京)	50
項	招聘	所属	場所	助成金
3	Bert L.Vallee	ハーバード医科大学	日本分析化学第40年会(横浜)	15

○第10回:平成4年度(1992年) (9件:助成総額300万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	小野 幸子	東京大学生産技術研究所	腐食と防食に関する国際会議(イギリス マンチェスター)	30
2	窪田 吉信	横浜市立大学医学部	第6回国際ハイパーサミア会議(アメリカ ツーソン)	20
3	佐々木 政子	東海大学開発技術研究所	第14回IUPAC国際光化学会議(ベルギー ハバリー)	30
4	土屋 晉	山口大学工学部	第10回国際触媒会議(ハンガリー ブダペスト)	30
5	藤井 英子	聖心女子大学	コンファレンス'92、不完全画像、写真その過去、現在および未来(イギリス ウィンダムヤー)	30
6	村松 由樹	科学技術庁金属材料技術研究所	第7回国際圧力容器工学会議(ドイツ デュッセルドルフ)	30
7	矢吹 聡一	工業技術院繊維高分子材料研究所	第2回世界バイオセンサコンgres(スイス ジュネーブ)	30
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	藤嶋 昭	東京大学工学部	第1回西太平洋電気化学シンポジウム(東京)	50

2	山添 昇	九州大学大学院総合理工学研究科	第4回化学センサ国際会議(東京)	50
---	------	-----------------	------------------	----

○第11回:平成4年度(1992年) (6件:助成総額215万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
8	池田 雄二	科学技術庁金属材料技術研究所	高温用先端材料の製造と加工に関するシンポジウム(アメリカ シカゴ)	20
9	児玉 亮	工業技術院繊維高分子材料研究所	医用高分子材料の将来展望に関するシンポジウム(アメリカ ハワイ)	20
10	佐野 明彦	神奈川県工業試験所	第24回先端材料国際技術会議(カナダ トロント)	25
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
3	沖 猛雄	名古屋大学工学部	高温化学と機能材料に関する国際シンポジウム(京都)	50
4	丸山 有成	分子科学研究所	第4回日中有機固体の導電性・光電導性及び関連現象シンポジウム(岡崎)	50
5	吉田 宏一郎	東京大学工学部	テクノ・オーシャン'92国際シンポジウム(横浜)	50

○第12回:平成5年度(1993年) (9件:助成総額333万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	石森 浩一郎	京都大学工学部	第6回生物無機化学国際会議(アメリカ サンディエゴ)	20
2	膳 昭之助	北里大学薬学部	第14回国際複素環化学会議(ベルギー アントワープ)	30
3	山内 泰	科学技術庁金属材料技術研究所	第6回国際非破壊材料評価会議(アメリカ ハワイ)	18
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	宇野 良清	日本大学文理学部	第11回ホウ素、ホウ素化合物等に関する国際シンポジウム(つくば)	50
2	田丸 謙二	東京理科大学理学部	第2回化学安全国際会議(横浜)	50
3	竹内 敬人	東京大学教養学部	高周期14族元素化合物の有機化学・生物有機化学・生物無機化学シンポジウム(東京)	50
4	長谷川 正木	桐蔭学園横浜大学工学部	第3回IUMRS先進材料国際会議-シンポジウムR(光及び電気応答材料)(東京)	50
5	矢野 俊正	横浜国立大学工学部	第6回国際食品工学会議(千葉)	50
項	招聘	所属	場所	助成金
1	浦 嘉陵	北京印刷学院	画像技術シンポジウム(千葉)	15

○第13回:平成5年度(1993年) (7件:助成総額207万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
4	内田 弘	神奈川県工業試験所	1994年プラズマ化学冬期会議(アメリカ サンディエゴ)	20
5	加藤 典型	東京理科大学基礎工学部	高分子に関する国際シンポジウム(メキシコ カンクン)	25
6	矢田 雅規	科学技術庁金属材料技術研究所	鉱物・金属・材料学会秋季大会(アメリカ ビッツバーク)	20
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
6	二瓶 好正	東京大学生産技術研究所	第9回二次イオン質量分析国際会議(横浜)	50
7	藤嶋 昭	東京大学工学部	光電気化学における新しい動向に関する第2回国際シンポジウム(東京)	40
8	山村 行夫	聖マリアンナ医科大学医学部	第6回国際ヒ素シンポジウム(川崎)	40
項	招聘	所属	場所	助成金
2	George G.Hall	ノッティンガム大学	分子工学国際シンポジウム(京都)	12

○第14回:平成6年度(1994年) (5件:助成総額175万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	赤羽 隆史	科学技術庁無機材質研究所	第10回陽電子消滅国際会議(中国 北京)	15
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	植松 敬三	長岡技術科学大学化学系	セラミックス材料の界面に関する国際ワークショップ(長野 幸礼)	40
2	大瀧 仁志	立命館大学工学部	第30回錯体化学国際会議(京都)	40
3	鳥居 滋	岡山大学工学部	第2回有機電解合成国際会議(倉敷)	40
4	永井 恒司	星薬科大学薬学部	第7回国際シクロデキストリンシンポジウム(東京)	40

○第15回:平成6年度(1994年) (7件:助成総額220万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
2	有沢 俊一	科学技術庁金属材料技術研究所	アメリカ材料学会大会(アメリカ ボストン)	20
3	熊谷 正夫	神奈川高度技術支援財団	第9回イオン・ビームを用いた材料の改質に関する国際会議(オーストラリア キャンベラ)	20
4	黒崎 壽一	東京工芸大学工学部	第5回ポリイミド国際会議(アメリカ エレンビル)	20
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
5	伊藤 嘉彦	京都大学工学部	第6回国際有機化学京都会議(京都)	40
6	工藤 徹一	東京大学生産技術研究所	第20回国際固体イオニクス討論会(東京)	40
7	城田 靖彦	大阪大学工学部	第3回日中光化学シンポジウム(豊中)	40
8	高橋 清	東京工業大学工学部	第3回アジア・パシフィックインテリジェント材料ワークショップ(東京)	40

○第16回:平成7年度(1995年) (9件:助成総額270万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	北村 健二	科学技術庁無機材質研究所	アメリカ窯業学会1995年次大会(アメリカ シンシナティ)	20
2	白石 春樹	科学技術庁金属材料技術研究所	第7回核融合炉材料国際会議(ロシア オブニクス)	20
3	長崎 幸夫	東京理科大学基礎工学部	第36回高膨潤ゲルに関するマイクロシンポジウム(チェコ プラハ)	20
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	雀部 博之	理化学研究所	第2回有機非線形光学に関する国際会議(群馬)	35
2	佐藤 教男	放送大学北海道地域学習センター	プラント経年変化と腐食寿命予測国際シンポジウム(札幌)	35
3	田川 博章	横浜国立大学環境科学研究センター	第4回固体酸化燃料電池(SOFC)国際シンポジウム(横浜)	35
4	中島 剛	京都大学工学研究科	無機フッ素化学日仏セミナー(京都)	35
5	本間 英夫	関東学院大学工学部	第4回アジア表面技術フォーラム(東京)	35
6	米山 宏	大阪大学工学部	'95アジア電気化学国際会議(吹田)	35

○第17回:平成7年度(1995年) (6件:助成総額140万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
4	小金 民造	神奈川県産業技術総合研究所	1995年環太平洋国際化学会議(アメリカ ハワイ)	10
5	降屋 幹男	神奈川県産業技術総合研究所	1995年環太平洋国際化学会議(アメリカ ハワイ)	10

6	本間 敬之	早稲田大学理工学部	米国電気化学会第188回講演大会(アメリカ シカゴ)	15
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
7	相澤 益男	東京工業大学生命理工学部	日英インテリジェント材料セミナー(東京)	35
8	長田 義仁	北海道大学大学院理学研究科	東アジアにおける環境保全に対する高分子の利用に関するシンポジウム(札幌)	35
9	仁木 克己	横浜国立大学工学部	タンパク質および界面超分子系における電子移動に関する国際会議(葉山)	35

○第18回:平成8年度(1996年)

(7件:助成総額165万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	伊藤 喜久男	科学技術庁金属材料技術研究所	1996年度応用超伝導会議(アメリカ ピッツバーグ)	20
2	坂東 義雄	科学技術庁無機材質研究所	第6回アジア太平洋電子顕微鏡会議(香港)	10
3	宮崎 浩明	東京理科大学基礎工学部	第5回バイオマテリアル会議(カナダ トロント)	20
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	児嶋 弘直	山梨大学工学部	溶融塩化学・技術の新しい開発と応用に関する日中国際会議(甲府)	35
2	村林 眞行	横浜国立大学環境科学研究所	環境科学に関する日中シンポジウム(習志野)	35
3	山本 治	三重大学工学部	第2回日伊電気化学セミナー(伊東)	35
項	招聘	所属	場所	助成金
1	S. Mordechay	カナダウインザー大学物理学部	1996年電気化学秋季大会(草津)	10

○第19回:平成9年度(1997年)

(5件:助成総額175万円)

項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	岩倉 千秋	大阪府立大学工学部	第2回日韓アドバンスバッテリーセミナー(堺)	35
2	鳥居 滋	岡山大学工学部	有機合成による電解で生じる超活性種の役割に関するシンポジウム(岡山)	35
3	中西 八郎	東北大学反応化学研究所	第8回新光機能システム国際会議(奈良)	35
4	干鯛 眞信	東京大学大学院工学系研究科	第8回生物無機化学国際会議(横浜)	35
5	藤嶋 昭	東京大学大学院工学系研究科	第7回アジア化学会議における物理化学シンポジウム(広島)	35

○第20回:平成10年度(1998年)

(5件:助成総額160万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	目 義雄	科学技術庁金属材料技術研究所	新材料と技術に関する第9回国際会議(イタリア フィレンツェ)	20
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	相澤 益男	東京工業大学生命理工学部	第4回インテリジェント材料国際会議(東京)	35
2	赤倉 英夫	群馬大学	第8回溶解現象に関する国際会議(新潟)	35
3	伊藤 靖彦	京都大学大学院エネルギー科学研究科	第49回国際電気化学会議(北九州)	35
4	逢坂 哲彌	早稲田大学理工学部	第2回国際シンポジウム-電気化学マイクロシステム技術(東京)	35

○第21回:平成11年度(1999年)

(8件:助成総額225万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	小口 信行	科学技術庁金属材料技術研究所	ナノミーティング'99(ベラルーシ ミンスク)	15

項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	赤池 敏宏	東京工業大学生命理工学部	第4回国際細胞工学会議(奈良)	30
2	入江 正浩	九州大学大学院工学研究科	第3回有機フォトクロミズム国際会議(福岡)	30
3	岡田 勲	上智大学理工学部	第26回溶液化学国際会議(福岡)	30
4	加藤 政雄	東京理科大学基礎工学部	第5回先端技術を支える機能高分子国際会議(東京)	30
5	城田 靖彦	大阪大学大学院工学研究科	第4回機能性色素国際会議(大阪)	30
6	本間 敬之	早稲田大学理工学部	'99アジア電気化学国際会議(東京)	30
7	山根 正之	東京工業大学工学部	第10回ソルゲル国際ワークショップ(横浜)	30

○第22回:平成12年度(2000年)

(6件:助成総額195万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	青木 彪	東京工芸大学工学部	第11回凝縮体物性国際スクール(ブルガリア ヴァナル)	20
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	大河津 正司	神奈川県工業技術研究機関連絡会	ケイ素系高分子材料と応用-インターネット国際シンポジウム(海老名)	35
2	澤田 嗣郎	東京大学大学院新領域創成科学研究科	第11回光音響・光熱変換現象国際会議(京都)	35
3	角田 欣一	群馬大学工学部	2000年酸性雨国際会議(つくば)	35
4	野中 勉	東京工業大学大学院総合理工学研究科	2000年国際有機反応討論会(町田)	35
5	丸山 俊夫	東京工業大学大学院総合理工学研究科	高温腐食国際会議2000(北海道)	35

○第23回:平成13年度(2001年)

(7件:助成総額175万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	内田 晴久	東海大学教養学部	第5回エコマテリアル国際会議(アメリカ ホノルル)	10
2	片山 英樹	(独)金属材料研究所	米国材料試験協会屋内外大気腐食シンポジウム(アメリカ フェニックス)	15
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	逢坂 哲彌	早稲田大学理工学部	第3回電導性高分子の応用に関する国際会議(三島)	30
2	貝瀬 利一	東京薬科大学生命科学部	第10回国際ヒ素シンポジウム(東京)	30
3	澤田 嗣郎	東京大学大学院新領域創成科学研究科	IUPAC 2001 国際分析科学会議(東京)	30
4	津田 穰	千葉大学薬学部	第18回フォトポリマーコンファレンス(千葉)	30
5	藤平 正道	東京工業大学大学院生命理工学研究科	走査プローブ顕微鏡、センサ及びナノストラクチャー国際会議(千葉)	30

○第24回:平成14年度(2002年)

(5件:助成総額170万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	大野 信	東京工芸大学芸術学部	第29回国際画像科学技術会議(東京)	35
2	梶山 千里	九州大学大学院工学研究科	IUPAC 高分子国際会議-高分子科学技術の課題と挑戦(京都)	35
3	佐々木 政子	東海大学総合科学技術研究所	第1回アジア光生物学会議(兵庫 淡路)	35
4	藤嶋 昭	東京大学大学院工学系研究科	第14回太陽エネルギーの化学的変換と貯蔵に関する国際会議(札幌)	35

5	脇原 将孝	東京工業大学大学院理工学研究科	第4回日仏リチウムイオン電池セミナー(熱海)	30
---	-------	-----------------	------------------------	----

○第25回:平成15年度(2003年) (5件:助成総額130万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	松村 義人	東海大学工学部	第5回インテリジェント材料国際会議(アメリカ ペンシルバニア)	10
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	戒能 俊邦	東北大学多元物質科学研究所	第8回有機非線形光学国際会議(宮城県 松島)	30
2	高宮 建一郎	東京工業大学大学院生命理工学研究科	第11回国際原核光合成生物シンポジウム(東京)	30
3	西久保 忠臣	神奈川大学工学部	第9回紫外線・電子線硬化技術国際会議(横浜)	30
4	橋本 和仁	東京大学先端科学技術研究センター	第8回IUMRS先進材料国際会議(横浜)	30

○第26回:平成16年度(2004年) (5件:助成総額250万円)

項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	磯部 稔	名古屋大学大学院生命農学研究科	第15回有機合成化学国際会議(名古屋)	50
2	逢坂 哲彌	早稲田大学理工学部	電気化学マイクロ・ナノシステム国際会議(東京)	50
3	大里 齊	名古屋工業大学大学院しくみ領域	第3回マイクロ波材料とその応用会議(大山)	50
4	松本 正勝	神奈川大学理学部	第13回国際生物発光・化学発光シンポジウム(横浜)	50
5	水谷 文雄	(独)産業技術総合研究所	第10回化学センサ国際会議(つくば)	50

○第27回:平成17年度(2005年) (4件:助成総額200万円)

項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	岡野 光夫	東京女子医科大学先端生命医科学研究科	第6回インテリジェント材料・システム国際会議(東京)	50
2	津田 穰	フォトポリマーコンファレンス	第22回フォトポリマーコンファレンス(千葉)	50
3	出来 成人	神戸大学工学部	テラードマテリアルのための電気化学プロセッシングに関する第4回国際会議(京都)	50
4	馬場 昭男	神奈川科学技術アカデミー	アジアサイエンスパーク協議会第9回大会 併設アジア光触媒研究発表交流会(川崎)	50

○第28回:平成18年度(2006年) (8件:助成総額400万円)

項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	入江 正浩	九州大学大学院工学研究院	第21回IUPAC光化学国際シンポジウム(京都)	50
2	金村 聖志	首都大学東京都市環境学部	第6回リチウムイオン電池に関する日仏合同セミナー(河口湖)	50
3	北森 武彦	東京大学大学院工学系研究科	第10回化学・生命科学マイクロシステム国際会議(東京)	50
4	杉本 豊成	大阪府立大学大学院理学系研究科	第7回機能性 π 電子国際会議(大阪)	50
5	中山 重蔵	埼玉大学理学部	第22回有機硫黄化学国際シンポジウム(さいたま)	50
6	檜山 爲次郎	京都大学大学院工学研究科	第10回国際有機化学京都会議(京都)	50
7	平尾 俊一	大阪大学大学院工学研究科	第8回有機反応化学国際シンポジウム(淡路島)	50
8	淵上 寿雄	東京工業大学大学院総合理工学研究科	第2回国際有機電子移動化学シンポジウム(横浜)	50

○第29回:平成19年度(2007年) (7件:助成総額260万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	伊藤 紘一	早稲田大学理工学術院	第4回振動分光学の最近の進展に関する国際会議(ギリシャ コルフ島)	20
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	魚崎 浩平	北海道大学大学院理学研究院	荷電界面に関する国際会議2007(狩勝高原・北海道)	40
2	大野 弘幸	東京農工大学大学院共生科学技術研究院	第2回イオン液体国際会議(横浜)	40
3	川崎 雅司	東北大学金属材料研究所	第34回化合物半導体国際シンポジウム酸化半導体セッション(京都)	40
4	神崎 愷	昭和薬科大学薬品分析化学研究室	第4回イオン交換国際会議(千葉)	40
5	津田 穰	フォトポリマーコンファレンス	第24回フォトポリマーコンファレンス(千葉)	40
6	西出 宏之	(社)高分子学会	第10回環太平洋高分子国際会議(神戸)	40

○第30回:平成20年度(2008年) (7件:助成総額292万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	鹿又 宣弘	早稲田大学先進理工学部	アメリカ化学会第235年会(アメリカ ニューオーリンズ)	12
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	大橋 裕二	(財)高輝度光科学研究センター	第21回国際結晶学連合総会と大会(大阪)	50
2	小林 昭子	日本大学文理学部	第21回国際結晶学会サテライト会議「新規な機能を持つ分子性結晶の国際会議」(豊中)	40
3	小宮山 真	東京大学先端科学技術研究センター	第14回国際シクロデキストリンシンポジウム(京都)	50
4	津田 穰	フォトポリマーコンファレンス	第25回国際フォトポリマーコンファレンス(千葉)	40
5	山下 見一	東京大学大学院工学系研究科	ナノバイオ系のシミュレーションとダイナミクス国際会議(東京)	50
項	国外集会	所属	会議名(開催国/地)	助成額
1	橋本 和仁	東京大学大学院工学系研究科	第15回日中知能材料学会(中国 吉林省長春)	50

○第31回:平成21年度(2009年) (5件:助成総額132万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	安川 雪子	工学院大学総合研究所	アメリカ電気化学会第215年会(アメリカ サンフランシスコ)	12
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	石谷 治	東京工業大学大学院理工学研究科	第18回配位化合物の光化学・光物理国際シンポジウム(札幌)	30
2	吉田 潤一	京都大学大学院工学研究科	第11回国際有機化学京都会議(IKCOC-11)(京都)	30
3	渡邊 正義	横浜国立大学大学院工学研究院	第4回ポリマーバッテリーと燃料電池に関する国際会議(略称:PBFC2009)(横浜)	30
項	国外集会	所属	会議名(開催国/地)	助成額
1	入江 寛	山梨大学クリーンエネルギー研究センター	第16回日中知能材料学会(中国 吉林省長春)	30

○第32回:平成22年度(2010年) (7件:助成総額280万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
-	該当なし	-	-	-
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	赤木 和夫	京都大学大学院工学研究科	2010年合成金属の科学と技術に関する国際会議(ICSM2010)(京都)	40

2	熊谷 直昭	岩手大学大学院工学研究科	第8回リチウムイオン電池に関する日仏合同セミナー(盛岡)	30
3	津田 穰	フォトポリマーコンファレンス	第27回国際フォトポリマーコンファレンス(ICPST-27)(千葉)	40
4	末永 智一	東北大学大学院環境科学研究科	第5回日独伊電気化学セミナー(仙台)	40
5	丸山 俊夫	東京工業大学大学院理工学研究科	高温酸化・高温腐食国際シンポジウム2010(葉山)	40
6	横山 泰	横浜国立大学大学院工学研究院機能の創生部門	第6回有機フォトリソ国際シンポジウム(横浜)	40
項	国外集会	所属	会議名(開催国/地)	助成額
1	栄長 泰明	慶應義塾大学理工学部	第17回日中知能材料学会(中国 北京)	50

○第33回:平成23年度(2011年) (6件:助成総額300万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
-	該当なし	-	-	-
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	上西 啓介	大阪大学大学院工学研究科	ICEP2011「実装技術に関する国際会議」(奈良)	50
2	逢坂 哲彌	早稲田大学理工学術院	第62回国際電気化学会議(新潟)	50
3	西久保 忠臣	神奈川大学工学部	第12回紫外線・電子線硬化技術国際会議(横浜)	50
4	西山 繁	慶應義塾大学理工学部	第10回国際有機反応化学シンポジウム(横浜)	50
5	山内 清語	東北大学多元物質科学研究所	第2回国際スピン科学会議と第10回スピンサイエンス学会年会の連合会議(宮城県 松島)	50
項	国外集会	所属	会議名(開催国/地)	助成額
1	橋本 和仁	東京大学大学院工学系研究科	第18回日中知能材料学会(中国 天津)	50

○第34回:平成24年度(2012年) (6件:助成総額207万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	千葉 誠	旭川工業高等専門学校	アルミニウム表面科学技術第6回国際シンポジウム(イタリア ソレント)	27
2	西脇 永敏	高知工科大学工学部	ヘテロ環化学に関する第7回ヨーロッパミーティング(トルコ イスタンブール)	25
項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	喜多村 昇	北海道大学大学院理学研究院	第7回アジア国際光化学会議(大阪)	40
2	宮代 文夫	よこはま高度実装技術コンソーシアム	エレクトロニクス実装技術に関するアジア地域での国際会議(東京)	40
項	国外集会	所属	会議名(開催国/地)	助成額
1	竹内 正之	(独)物質・材料研究機構	超分子ナノ材料科学に関するカナダ-日本シンポジウム(カナダ ウィスラー)	25
2	但馬 敬介	東京大学大学院工学系研究科	第19回日中知能材料学会(中国 成都)	50

○第35回:平成25年度(2013年) (9件:助成総額300万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成金
1	石原 正統	(独)産業技術総合研究所ナノチューブ応用研究センター	ダイヤモンドと炭素材料に関する国際会議(イタリア リバデルガルダ)	28
2	岩田 忠久	東京大学大学院農学生命科学研究科生物材料科学専攻	International Conference on Innovation in Polymer Science and Technology 2013(IPST2013)(インドネシア ジョクジャカルタ)	25
3	大谷 文章	北海道大学触媒化学研究センター	空気と土壌の処理のための光触媒と高度酸化技術に関わる第2回国際会議(ポーランド グダンスク)	27
4	小林 高臣	長岡技術科学大学工学部物質材料系	第22回国際材料会議(メキシコ カンクーン)	20

項	国内集会	所属	会議名・市	助成金
1	井川 学	神奈川大学工学部物質生命化学科	第6回霧、霧採取および露に関する国際会議(神奈川)	40
2	板垣 昌幸	東京理科大学理工学部工業化学科	第9回電気化学インピーダンス法に関する国際会議(沖縄)	40
3	伊東 忍	大阪大学大学院工学研究科生命先端工学専攻	第2回日仏錯体化学シンポジウム(奈良)	40
4	長谷川 雅考	(独)産業技術総合研究所ナノチューブ応用研究センター	The 5th International Conference on Recent Progress in Graphene Research 2013(東京)	40
項	国外集会	所属	会議名(開催国/地)	助成額
1	丸山 俊夫	東京工業大学大学院理工学研究科	高温腐食に関するゴードン研究会議2013/(アメリカ ニューハンプシャー)	40

○第36回:平成26年度(2014年) (7件:助成総額253万円)

項	国外出張	所属/役職	会議名・国	助成金
1	柴田 高範	早稲田大学先進理工学部化学生命化学科	第20回有機合成国際会議(ブタペスト ハンガリー)	30
2	米村 俊昭	高知大学教育研究部総合科学系複合領域科学部門	第41回錯体化学国際会議(ICCC41)(シンガポール国際会議展示場)	13
項	国内集会	所属/役職	会議名・市	助成金
1	逢坂 哲彌	早稲田大学理工学術院	第10回電気化学マイクロ・ナノシステムテクノロジーに関する国際会議(EMNT2014)(沖縄コンベンションセンター)	40
2	民秋 均	立命館大学薬学部薬学科	人工光合成に関する国際会議2014(淡路夢舞台国際会議場)	40
3	日暮 栄治	東京大学先端科学技術研究センター	2014 4th IEEE International Workshop on Low Temperature Bonding for 3D Integration(東京大学弥生講堂一条ホール)	40
4	益田 秀樹	首都大学東京大学院都市環境科学研究科分子応用化学城	第2回アノード酸化の科学と技術国際シンポジウム(北海道札幌市)	40
項	国外集会	所属/役職	会議名(開催国/地)	助成額
1	中西 周二	東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻	第20回 日中知能材料学会(中国四川省 成都)	50

○第37回:平成27年度(2015年) (6件:助成総額151万円)

項	国外出張	所属/役職	会議名・国	助成金
1	坂本 幸弘	千葉工業大学工学部機械サイエンス学科	環太平洋国際化学会議2015(アメリカ ホノルル)	13
2	岡本 秀孝	一般財団法人日本規格協会(JSA)	IEC/TC91(電子実装技術)会議(シンガポール)	13
項	国内集会	所属/役職	会議名・市	助成金
1	桑畑 進	大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻	日本・台湾ナノサイエンスワークショップ2015(大阪大学銀杏会館)	25
2	中條 善樹	京都大学大学院工学研究科高分子化学専攻	東アジア先進高分子シンポジウム(淡路夢舞台国際会議場レセプションホールB・兵庫県淡路市)	25
項	国外集会	所属/役職	会議名(開催国/地)	助成額
1	宮内 雅浩	東京工業大学大学院理工学研究科材料工学専攻	第21回 日中知能材料学会(中国 福建省 廈門)	50
2	陳 競鸞	福井大学大学院工学研究科物理工学専攻	2015 環太平洋国際化学会議 シンポジウム #24:“電気化学分析法の展開と応用”(アメリカ ホノルル)	25

○第38回:平成28年度(2016年) (9件:助成総額320万円)

項	国外出張	所属/役職	会議名・国	助成額
1	兼松 秀行	鈴鹿工業高等専門学校材料工学科	Materials Science & Technology 2016(MS&T 2016)(アメリカ ソルトレークシティ)	15
2	齊藤 亜紀夫	東京農工大学大学院工学研究院応用化学部門	第5回超原子価ヨウ素化学国際会議(スイス レ・ディアブル)	15
項	国内集会	所属/役職	会議名・市	助成額
1	鷲尾 方一	早稲田大学理工学術院総合研究所	第14回紫外線・電子線硬化技術国際会議(ヒルトン東京お台場(ホテル日航東京))	40
2	関 隆広	名古屋大学大学院工学研究科物質制御工学専攻	第2回ソフトマテリアルの光配向と光パターニングの国際会議(名古屋大学豊田講堂)	40

3	鈴木 亮輔	北海道大学大学院工学研究院	第5回溶融塩を用いたチタン製錬円卓会議(北海道大学および洞爺湖文化センター)	40
4	真嶋 哲朗	大阪大学産業科学研究所	第26回IUPAC国際光化学シンポジウム(大阪市中央公会堂)	40
5	石谷 治	東京工業大学大学院理工学研究科化学専攻	人工光合成国際会議2017(立命館大学朱雀キャンパス)	40
6	黒田 玲子	東京理科大学研究推進機構総合研究院	モレキュラー・フロンティア シンポジウム2016(東京理科大学)	40
項	国外集会	所属/役職	会議名(開催国/地)	助成額
1	寺島 千晶	東京理科大学研究推進機構総合研究院光触媒研究推進拠点	第22回 日中知能材料学会(中国 江蘇省 蘇州市)	50

○第39回:平成29年度(2017年) (8件:助成総額269万円)

項	国外出張	所属	会議名・国	助成額
1	加藤 義尚	福岡大学半導体実装研究所	INTERNATIONAL ELECTROTECHNICAL COMMISSION TECHNICAL COMMITTEE 91 2017Meeting(イギリス ロンドン)	30
2	田中 一平	岐阜大学工学部機械工学科	The International Conference on Metallurgical Coatings and Thin Films(44 th ICMCTF)(アメリカ サンディエゴ)	14
3	伊藤 亜希	公益財団法人神奈川科学技術アカデミー 教育情報センター	①12 th International Congress on Complementary Medicine Research(ICCMR) ②4 th International Symposium for Japanese Kampo Medicine(ISJKM)(ドイツ ベルリン)	25
項	国内集会	所属	会議名・市	助成額
1	長澤 寛道	東京大学大学院農学生命科学研究科	第14回国際バイオミネラルゼーションシンポジウム(つくば国際会議場)	40
2	伊藤 省吾	兵庫県立大学大学院工学研究科	第11回ナノ・ハイブリッド太陽電池アジア人国際学会(兵庫県)	30
3	小柳津 研一	早稲田大学理工学術院	IUPAC 第17回高分子錯体国際会議(早稲田大学大隅記念講堂)	40
4	勝又 健一	東京理科大学研究推進機構総合研究院光触媒研究推進拠点	第2回光触媒国際シンポジウムと第23回日中知能材料学会の合同会議(東京理科大学光触媒国際研究センター)	50
5	朝日 透	早稲田大学理工学術院	第29回不斉に関する国際会議(早稲田大学国際会議場)	40
項	国外集会	所属/役職	会議名(開催国/地)	助成額
-	該当なし	-	-	-

研究交流促進助成部門 単位は万円

○第1回:昭和62年度(1987年) (1件:助成総額300万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	新技術開発懇談会	筑波研究学園都市研究人材情報データベースの構築(つくば)	300

○第2回:昭和63年度(1988年) (1件:助成総額500万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	新技術開発懇談会	筑波研究学園都市研究人材情報データベースの構築(第2期)(つくば)	500

○第3回:平成元年度(1989年) (5件:助成総額800万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	新技術開発懇談会	筑波研究学園都市研究人材情報データベースの構築(第3期)(つくば)	300
2	電子化機械技術研究所	静岡県科学技術フォーラム開催(浜松)	100
3	富山技術開発財団北陸産業活性化センター	富山県科学技術フォーラム開催(富山)	98
4	北上・和賀地区産業教育振興会	科学技術関係図書複製事業(北上)	202
5	岩手県	東北地域研究交流フォーラム開催(盛岡)	100

○第4回:平成2年度(1990年) (6件:助成総額570万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	新技術開発懇談会	筑波研究者データベースのデータの更新作業(つくば)	120
2	石川県産業振興基金協会	石川技術交流シンポジウム開催(金沢)	100
3	新技術開発懇談会	筑波研究学園都市の研究・研究交流活動に関する情報の地域への普及事業(つくば)	50
4	電子化機械技術研究所	研究情報ネットワーク全国交流会-in 浜松開催(浜松)	100
5	大分県地域経済情報センター	大分研究情報ネットワークフォーラム開催(大分)	100
6	けいはんな	けいはんな科学技術フォーラム開催(京都)	100

○第5回:平成3年度(1991年) (6件:助成総額800万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	広島県産業技術振興機構	「ハイテクネット中四国」開局記念フォーラム開催(広島)	100
2	かながわ研究交流推進協議会	第1回研究交流フォーラム開催(横浜)	100
3	新技術開発懇談会	筑波研究学園都市研究情報データベースの更新作業(つくば)	150
4	総合技術企画	地域における科学技術振興施策に関するパンフレット作成事業(東京)	200
5	東北インテリジェント・コスモス構想推進協議会	「ハイテクネットとうほく」における研究情報データベースの構築(仙台・盛岡)	150
6	北陸経済調査会	地球環境保全(自然生態系) シンポジウム開催(金沢)	100

○第6回:平成4年度(1992年) (5件:助成総額650万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	かながわ科学技術政策シンポジウム実行委員会	第2回科学技術政策シンポジウム開催(横浜)	200
2	総合技術企画	地域における科学技術振興施策に関するパンフレット作成事業(2)(東京)	150
3	琵琶湖国際共同観測事業協賛会	琵琶湖国際共同観測事業(大津)	100
4	(財)全日本地域研究交流協会	全国研究機関交流推進会議開催(つくば)	100
5	(財)全日本地域研究交流協会	わかりやすい研究交流促進法に関するパンフレットの作成事業(つくば)	100

○第7回:平成5年度(1993年) (3件:助成総額300万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	東北科学技術振興国際フォーラム実行委員会	科学技術政策と地域振興に関する国際フォーラム開催(盛岡)	100
2	かながわ研究交流推進協議会	第2回研究交流フォーラム開催(横浜)	100
3	(財)全日本地域研究交流協会	第2回全国研究機関交流推進会議開催(つくば)	100

○第8回:平成6年度(1994年) (8件:助成総額650万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	埼玉産経企画	変革の時代と科学技術シンポジウム(東京)	50
2	福岡無機材質研究会	リサイクル技術講演会開催(久留米)	100
3	琵琶湖国際共同観測事業協賛会	琵琶湖国際共同観測シンポジウム開催(大津)	100

4	北海道科学・産業技術振興財団	ハイテクネット北海道開局記念講演会開催(札幌)	50
5	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(3)(東京)	150
6	国立小児病院	小児難病に関する研究のための情報交換システムの構築(東京)	80
7	地域科学技術政策姫路国際会議実行委員会	地域科学技術政策研究姫路国際ワークショップの開催(神奈川)	70
8	(財)全日本地域研究交流協会	第3回全国研究機関交流推進会議開催(つくば)	50

○第9回:平成7年度(1995年) (3件:助成総額300万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	筑波研究学園都市研究機関等連絡協議会	筑波研究学園都市における研究機関職員の実態調査(つくば)	100
2	(財)全日本地域研究交流協会	第4回全国研究機関交流推進会議開催(つくば)	100
3	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(4)(東京)	100

○第10回:平成8年度(1996年) (2件:助成総額200万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(財)全日本地域研究交流協会	第5回全国研究機関交流推進会議開催(つくば)	50
2	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(5)(東京)	150

○第11回:平成9年度(1997年) (1件:助成総額200万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(6)(東京)	200

○第12回:平成10年度(1998年) (1件:助成総額150万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(7)(東京)	150

○第13回:平成11年度(1999年) (1件:助成総額150万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(8)(東京)	150

○第14回:平成12年度(2000年) (1件:助成総額135万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(9)(東京)	135

○第15回:平成13年度(2001年) (1件:助成総額120万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(10)(東京)	120

○第16回:平成14年度(2002年) (2件:助成総額200万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	滋賀県琵琶湖研究所	非特定汚染源での水質環境監視手法の開発(大津)	100
2	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(11)(東京)	100

○第17回:平成15年度(2003年) (0件:助成総額0円)

項	団体名	テーマ	助成額
-	該当なし	-	-

○第18回:平成16年度(2004年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(12)(東京)	100

○第19回:平成17年度(2005年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(13)(東京)	100

○第20回:平成18年度(2006年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(社)先端技術産業調査会	かわさき科学技術サロンの運営	100

○第21回:平成19年度(2007年) (2件:助成総額200万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(社)先端技術産業調査会	かわさき科学技術サロンの運営	100
2	(財)全日本地域研究交流協会	地域における科学技術振興施策に関するパンフレットの作成事業(14)(東京)	100

○第22回:平成20年度(2008年) (2件:助成総額200万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(社)先端技術産業戦略推進機構	かわさき科学技術サロン(川崎)	100
2	(財)全日本地域研究交流協会	「地域における科学技術振興施策」パンフレットの編集・発行(15)(東京)	100

○第23回:平成21年度(2009年) (2件:助成総額150万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(社)先端技術産業戦略推進機構	かわさき科学技術サロン(川崎)	75
2	(財)全日本地域研究交流協会	「地域における科学技術振興施策」パンフレットの改訂・発行(16)(東京)	75

○第24回:平成22年度(2010年) (2件:助成総額200万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(社)先端技術産業戦略推進機構	かわさき科学技術サロン(川崎)	100
2	(財)全日本地域研究交流協会	「地域における産学官連携プロジェクト研究開発の展開状況」の編集・発行及び配布(東京)	100

○第25回:平成23年度(2011年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(社)先端技術産業戦略推進機構	かわさき科学技術サロン(川崎)	100

○第26回:平成24年度(2012年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(一社)先端技術産業戦略推進機構	かわさき科学技術サロン(川崎)	100

○第27回:平成25年度(2013年) (3件:助成総額200万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	(一社)先端技術産業戦略推進機構	かわさき科学技術サロン(川崎)	100

2	つくばサイエンスアカデミー	サイエンス・フロンティア (SFT) 2013 -先端科学・技術をビジネスへ-	50
3	首都大学東京人工光合成研究センター	人工光合成フォーラムの開催による再生可能エネルギー分野における産学官の研究交流	50

○第28回:平成26年度(2014年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	一般社団法人先端技術産業戦略推進機構	かわさき科学技術サロン(川崎)	100

○第29回:平成27年度(2015年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	一般社団法人先端技術産業戦略推進機構	かわさき科学技術サロン(川崎)	100

○第30回:平成28年度(2016年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	かわさき科学技術サロン実行委員会	かわさき科学技術サロン(川崎)	100

○第31回:平成29年度(2017年) (1件:助成総額100万円)

項	団体名	テーマ	助成額
1	かわさき科学技術サロン実行委員会	かわさき科学技術サロン(川崎)	100

※団体・所属については申請時のもの

科学教育の普及・啓発助成部門		単位は万円
-----------------------	--	-------

○第1回:平成18年度(2006年) (3件:助成総額300万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	井口 衛(NPO教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞ、物づくりの夢にチャレンジだ! -サイエンスクラブ活動への支援-	100
2	吉祥 瑞枝(サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人の理科教室(紙芝居と実験教室)	100
3	東 頼孝(川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ共に遊びを創り出す子どもの育成の推進	100

○第2回:平成19年度(2007年) (9件:助成総額620万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	井口 衛(NPO教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞ、物づくりの夢にチャレンジだ! -サイエンスクラブ活動への支援-	50
2	池田 富樹 (日本学術会議化学を中心とするサイエンスカフェ実行委員会)	化学を中心とするサイエンスカフェ実施	100
3	大倉 一郎(社団法人日本化学会関東支部)	第25回化学クラブ研究発表会	70
4	岡村 富博(長野理科教育ネット)	長野の子どもたちに、科学する心を育てる	70
5	栗山 恭直(山形に科学教育の拠点を作る会)	次世代のエネルギー教育のための実験講座実施及びそのマイクロスケール教材の開発	70
6	鈴木 真二(東京大学)	夏休み航空宇宙工学教室	70
7	春山 修身(東京理科大学)	小中学生の科学への夢を紡ぐ工房活動の展開	70
8	箕輪 敏行(細山郷土資料館)	郷土細山の生活具を通して昔の人の生活の知恵を学び現代の生活に生かす	50
9	山田 長満(株式会社ケイエスピー)	第4回かわさきサイエンスチャレンジ	70

○第3回:平成20年度(2008年) (11件:助成総額1,000万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	井口 衛(NPO教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞ、物づくりの夢にチャレンジだ! -サイエンスキッズクラブ活動への支援-	100

2	池田 富樹 (日本学術会議化学を中心とするサイエンスカフェ実行委員会)	化学を中心とするサイエンスカフェ実施	100
3	江沢 洋(財団法人神奈川科学技術アカデミー)	KAST科学技術・理科普及事業 新規普及教室の調査・企画と媒体の作成	100
4	大北 智良(株式会社ケイエスピー)	第5回かわさきサイエンスチャレンジ	100
5	吉祥 瑞枝(サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人の理科教室(紙芝居と実験教室)	50
6	栗山 恭直(山形大学)	出前実験講座「化学反応はエネルギー」の普及とコンテンツの充実	100
7	郡司 和昭(横浜中田少年少女発明クラブ)	物づくりの喜び科学技術への関心を高める -横浜中田少年少女発明クラブ活動への支援	50
8	佐々木 修一(大洗わくわく科学館)	地域の小学校科学クラブ員との理科授業を通じた科学する心の育成	100
9	高橋 諄吉(蔵前理科教室ふしぎ不思議)	寺子屋方式による理科教室の推進	100
10	間 英法(トスむげんだい)	理科好きな生徒を育てるための教師技量の向上	100
11	比嘉 佳光(川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ共に学びを創り出す子どもの育成	100

○第4回:平成21年度(2009年) (17件:助成総額510万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	飯田 努(東京理科大学)	小学-大学連携による小学校中高学年向け理科系実験教材開発プログラム	30
2	井口 衛(NPO教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ! -サイエンスキッズクラブの活動を支援する-	30
3	伊藤 恵子(大和市教育委員会)	市制50周年記念「やまと おもしろ科学館」の開催	30
4	井上 晴夫 (日本学術会議化学を中心とするサイエンスカフェ実行委員会)	化学を中心とするサイエンスカフェ実施	30
5	江口 宏明(ひととゆめのネットワーク)	21世紀を担う「科学大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動	30
6	江澤 洋(財団法人神奈川科学技術アカデミー)	「国際協力による青少年向け科学技術普及活動の実践」 ~川崎市における英国王立研究所科学実験講座の開催~	30
7	大北 智良(株式会社ケイエスピー)	第6回かわさきサイエンスチャレンジ	30
8	吉祥 瑞枝(サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人の理科教室(紙芝居と実験教室)	30
9	栗山 恭直(山形大学)	理科を基礎としたフィールドとラボを利用した環境教育の実践と開発	30
10	神保 睦子(日本磁気学会)	磁石の不思議な世界 -聞いて、さわって、体験しよう-	30
11	高橋 諄吉(蔵前理科教室ふしぎ不思議)	寺子屋方式による理科教室の推進	30
12	田中 勝(広島市交通科学館)	青少年を対象とした最先端自律型ロボットについての体験学習およびその研究者との交流事業	30
13	中島 哲人(千葉県高等学校教育研究会)	化学実験教材の開発と高校生の研究する心の育成	30
14	中須賀 真一(東京大学)	超小型衛星開発の成果を利用した宇宙開発利用の普及・啓発	30
15	間 英法(トス中学むげんだい)	理科好きな生徒を育てるための教師技量の向上	30
16	福山 昇宏(川崎市立中野島中学校)	授業で使えるおもしろ科学実験 ~興味を持たれ、授業に役立つ教材開発~	30
17	康井 義明(町田市少年少女発明クラブ)	ものづくりを通して、科学技術への関心を高める -「環境・エネルギー」(いろいろなエネルギーとその応用) -	30

○第5回:平成22年度(2010年) (16件:助成総額530万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	飯田 努(東京理科大学)	小中学-大学連携による小中学校向け理科系実験教材開発プログラム	40

2	井上 晴夫 (日本学術会議化学を中心とするサイエンスカフェ実行委員会)	化学(と音楽)を中心とするサイエンスカフェ実施	40
3	江口 宏明(ひととゆめのネットワーク)	21世紀を担う「科学大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動	30
4	江澤 洋(財団法人神奈川科学技術アカデミー)	「国際協力による青少年向け科学技術普及活動の実践」 ～KASTグローバル科学実験室の開催～	40
5	海老沢 衛(川崎市立中学校教育研究会理科部会)	理科の自由研究発表や実験を通して科学教育の啓発をはかる	40
6	小野 仁(広島市交通科学館)	青少年を対象とした最先端自律型ロボットについての体験学習およびその研究者との交流事業	30
7	吉祥 瑞枝(サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人の理科教室(紙芝居と実験教室)	30
8	栗山 恭直(山形大学)	理科を基礎としたフィールドとラボを利用した環境教育の実践と開発	30
9	三瓶 正義(子どもサイエンスフェスティバル実行委員会)	地域における青少年のための科学体験活動支援	30
10	神保 睦子(日本磁気学会)	磁石の不思議な世界 -聞いて、さわって、体験しよう-	30
11	高橋 諄吉(蔵前理科教室ふしぎ不思議)	寺子屋方式による理科教室の推進	30
12	中島 哲人(千葉県高等学校教育研究会)	化学実験教材の開発と高校生の研究する心の育成	30
13	野田沢 忠治(台東区少年少女発明クラブ)	創造力を伸ばし科学する心を育てる	30
14	間 英法(トス中学むげんだい)	理科好きな生徒を育てるための教師技量の向上	30
15	堀 久男(川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ共に学びを創り出す子どもの育成	40
16	宮田 進(NPO 教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ! -サイエンスキッズクラブの活動を支援する-	30

○第6回:平成23年度(2011年)

(20件:助成総額600万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	井上 晴夫 (日本学術会議化学を中心とするサイエンスカフェ実行委員会)	化学を中心とするサイエンスカフェ実施	30
2	江口 宏明(ひととゆめのネットワーク)	21世紀を担う「科学大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動	30
3	江澤 洋(財団法人神奈川科学技術アカデミー)	「国際協力による青少年向け科学技術普及活動の実践」 ～KASTグローバル科学実験室の開催～	30
4	海老沢 衛(川崎市立中学校教育研究会理科部会)	中学生による理科自由研究の推進と、その発表活動や体験学習を通して科学教育の啓発をはかる	30
5	折居 晃一(NPO 法人かわさき市民アカデミー)	青少年向け科学体験活動ボランティアの養成	30
6	菊田 和祐(広島市交通科学館)	青少年を対象とした最先端自律型ロボットについての体験学習およびその研究者との交流事業	30
7	吉祥 瑞枝(サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人のクリスマスレクチャー	30
8	栗山 恭直(山形大学)	理科を基礎としたフィールドとラボを利用した環境教育の実践と開発	30
9	小宮山 健治(財団法人川崎市生涯学習財団)	学校教育における科学教育・環境教育等の普及・啓発と向上をめざすアドバイザー養成講座の実施と学校への派遣	30
10	三瓶 正義(子どもサイエンスフェスティバル実行委員会)	地域における青少年のための科学体験活動支援	30
11	神保 睦子(日本磁気学会)	磁石の不思議な世界 -聞いて、さわって、体験しよう-	30
12	新堀 信之(川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ共に学びを創り出す子どもの育成	30
13	菅原 久雄(かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会)	第8回かわさきサイエンスチャレンジ	30
14	高橋 諄吉(蔵前理科教室ふしぎ不思議)	寺子屋方式による理科教室の推進	30

15	中島 哲人(千葉県高等学校教育研究会)	化学実験教材の開発と高校生の研究する心の育成	30
16	二階堂 恵理(科学読物研究会)	科学の緑日 ～科学絵本・本を読むことで広がるもの作りと講演会～	30
17	間 英法(トス中学むげんだい)	理科好きな生徒を育てるための教師技量の向上	30
18	林 茂雄(調布少年少女発明クラブ)	エレクトロニクスは楽しい -理系人材育成の出発点-	30
19	宮田 進(NPO 教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞ、物づくりの夢にチャレンジだ! -小学生サイエンスキッズクラブの活動支援-	30
20	和田 孝志(新潟県立自然科学館企画開発室)	サイエンスキャラバン「科学館がやって来た!」	30

○第7回:平成24年度(2012年)

(28件:助成総額840万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	青田 昌秋(北海道立オホーツク流水科学センター)	青少年のための科学普及活動 ～紋別おもしろ科学教室～	30
2	荒井 崇広(川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ共に学びを創り出す子どもの育成	30
3	石黒 豊(財団法人上田市地域振興事業団)	上田創造館を大人も子どもも楽しもう週間 子ども科学館まつり	30
4	鶴飼 恵美(科学実験ボランティア「おもしろ地球実験室」)	地球史秘話ヒストリア ～石から探る 大地の成り立ち～	30
5	江口 宏明(ひととゆめのネットワーク)	21世紀を担う「科学大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動	30
6	海老沢 衛(川崎市立中学校教育研究会理科部会)	中学生による理科自由研究の推進をはかり、その発表活動や体験学習を通して科学教育の啓発をはかる	30
7	大橋 広行(横浜市小学校理科研究会)	自然に親しみ、豊かな学びを創る子どもの育成	30
8	折居 晃一(NPO 法人かわさき市民アカデミー)	青少年向け科学体験活動ボランティアの養成	30
9	栗山 恭直(山形大学)	南東北ネットワークによる理科教育震災支援活動	30
10	月僧 秀弥(坂井市立三国中学校・教諭)	幼児向けサイエンスプログラムの開発	30
11	小宮山 健治(財団法人川崎市生涯学習財団)	学校教育における科学教育・環境教育等の普及・啓発と向上をめざすアシスタント養成講座の実施と学校への派遣	30
12	三瓶 正義(子どもサイエンスフェスティバル実行委員会)	地域における青少年のための科学体験活動支援	30
13	柴崎 伸明(東京理科大学)	みらい研 ～科学へのトビラ～ 2012	30
14	菅原 久雄(かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会)	第9回かわさきサイエンスチャレンジ	30
15	岡田 隆(横浜市立中学校教育研究会理科部会)	探究的な活動を通して、科学的な思考力や豊かな表現力を育む理科教育の実践	30
16	高橋 諄吉(蔵前理科教室ふしぎ不思議)	寺子屋方式による理科教室の推進	30
17	田巻 博(科学技術振興機構さきかけ)	若手研究者による化学を中心とする科学教育普及啓発活動「サイエンスカフェ」	30
18	中島 哲人(千葉県高等学校教育研究会)	化学実験教材の開発と高校生の研究する心の育成	30
19	二階堂 恵理(科学読物研究会)	科学の緑日 ～科学絵本・本を読むことで広がるもの作りと講演会～	30
20	萩原 秀留(一般社団法人ディレクトフォース)	出前理科実験教室	30
21	原 修一(MOA 美術館川崎市児童作品展実行委員会)	科学教育に資するための情操教育としての児童作品展および関連事業の推進	30
22	比嘉 俊(沖縄県立美東中学校)	沖縄の自然を題材とした科学教育	30
23	菱沼 光代(科学童話研究会)	科学童話/科学絵本等の調査・紹介	30

24	松本 浩一(近畿大学)	中大連携を基盤とする探究的化学実験の取り組み	30
25	宮田 進(NPO 教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ! ～サイエンスキッズクラブの活動を支援する～	30
26	康井 義明(町田市青少年少女発明クラブ)	第3回全国青少年少女チャレンジ創造コンテスト町田地区大会	30
27	吉田 浄(公益財団法人日本科学技術振興財団)	教員のための理科実験スキルアップ講座 ～ベテラン教師による実践的理科実験極意の伝授～	30
28	和田 孝志(新潟県立自然科学館企画開発室)	サイエンスキャラバン「科学館がやって来た!」	30

○第8回:平成25年度(2013年)

(29件:助成総額870万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	志村 辰也(川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ、共に学びをつくり出す子どもの育成	30
2	薄井 英男(子どもサイエンスフェスティバル実行委員会)	地域における青少年のための科学体験活動支援	30
3	石橋 孝重(横浜市小学校理科研究会)	自然に親しみ、豊かな学びを創る子どもの育成	30
4	折居 見一(NPO 法人かわさき市民アカデミー)	青少年向け科学体験活動ボランティアの養成	30
5	金井 則夫(公益財団法人川崎市生涯学習財団)	学校教育における科学教育・環境教育等の普及・啓発と向上をめざすボランティア養成講座の実施と学校への派遣	30
6	土器屋 由紀子(NPO 法人富士山測候所を活用する会)	富士山測候所を利用した安全な雷観測に関する教材作成	30
7	吉祥 瑞枝(サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人の理科教室	30
8	栗山 恭直(山形大学理学部)	南東北ネットワークによる理科教育による震災支援活動	30
9	月僧 秀弥(坂井市立三国中学校)	幼児向けサイエンスプログラムの開発	30
10	佐々木 武志(NPO 法人教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ! ～サイエンスキッズクラブの活動を支援する～	30
11	高久 道男(かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会)	第10回かわさきサイエンスチャレンジ	30
12	西山 恒夫(北海道立オホーツク流水科学センター)	青少年のための科学普及活動 ～紋別わくわく科学教室～	30
13	田巻 博(科学技術振興機構さきがけ「光エネルギーと物質交換」研究領域)	若手研究者による化学を中心とする科学教育普及活動「サイエンスカフェ」	30
14	田村 健治(首都大学東京 東京都立産業技術高等専門学校)	出張講義形式の教育的催事等における低環境負荷型化学実験教室の運営と実践	30
15	中島 哲人(千葉県高等学校教育研究会理科部化学実験研究班)	化学実験教材の開発と高校生の研究する心の育成	30
16	中村 信一(公益財団法人金沢子ども科学財団)	親子で科学に親しもう! -広坂子ども科学スタジオ-	30
17	中山 慎也(出雲市教育委員会出雲科学館)	科学館での理科学習と連携した中学校科学部での発展実験プログラムの開発	30
18	二階堂 恵理(科学読物研究会)	科学の縁日 ～科学絵本・本を読むことで広がるもの作りと講演会～	30
19	二瓶 忠邦(横浜市立中学校教育研究会理科部)	探究的な活動を通して、科学的な思考力や豊かな表現力を育む理科教育の実践	30
20	萩原 秀留(一般社団法人ディレクトフォース理科実験グループ)	出前理科実験教室	30
21	原 修一(MOA 美術館川崎市児童作品展実行委員会)	科学教育に資するための情操教育としての児童作品展および関連事業の推進	30
22	比嘉 俊(宜野湾中学校)	沖縄の自然を題材とした科学教育	30
23	菱沼 光代(科学童話研究会)	科学童話/科学絵本等の調査・紹介	30
24	廣澤 卓嗣(公益財団法人しまね自然と環境財団)	はば広い教員に博物館利用を推進し、科学リテラシー向上を促すことを目的とした「教員のための博物館の日」開催	30

25	母袋 創一(上田地域広域連合)	上田創造館を大人も子どもも楽しもう月間 ～子ども科学館まつり～	30
26	安村 通晃(川崎北部青少年少女発明クラブ)	科学教育の普及・啓発を行う活動 ～ペットボトル水ロケット飛翔コンテスト、チャレンジ創造コンテスト予選会～	30
27	山岸 千丈(蔵前理科教室ふしぎ不思議(くらりか))	寺子屋方式による理科教室の推進	30
28	吉田 浄(公益財団法人日本科学技術振興財団)	教員のための理科実験スキルアップ講座 ～ベテラン教師による実践的理科実験極意の伝授～	30
29	米澤 宣行(東京農工大学工学部有機材料化学科)	国際学生科学フェアの応用化学領域への高校生の派遣支援体制の構築	30

○第9回:平成26年度(2014年)

(37件:助成総額990万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	生駒 昌夫(一般財団法人大阪科学技術センター)	EVカーの製作体験セミナーの実施と科学技術教育プログラムの開発とその実践	20
2	石橋 孝重(横浜市小学校理科研究会)	自然に親しみ、豊かな学びを創る子どもの育成 ～問題解決学習を支える観察・実験の指導力の創造～	30
3	薄井 英男(子どもサイエンスフェスティバル実行委員会)	地域における青少年のための科学体験活動支援	30
4	金井 則夫(公益財団法人川崎市生涯学習財団)	学校教育における科学教育・環境教育・表現力育成等の普及・啓発と向上をめざすボランティア養成講座の実施と学校への派遣	30
5	鴨川 仁(東京学芸大学教育学部物理学分野)	富士山頂の模擬衛星環境を利用した学生育成カリキュラムの構築	30
6	木甲斐 由紀(りかぼんカフェ)	りかぼんカフェ「実践!授業で使える理科の本」	20
7	吉祥 瑞枝(サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人没80周年記念イベント「キュリー夫人の理科教室」	30
8	木村 紳子(東京国際科学フェスティバル実行会)	第6回東京国際科学フェスティバルの開催	20
9	栗山 恭直(山形大学理学部)	南東北ネットワークによる理科教育による震災支援活動	30
10	月僧 秀弥(坂井市立三国中学校)	幼児向けサイエンスプログラムの開発	30
11	佐々木 武志(NPO 法人教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ! ～サイエンスキッズクラブの活動を支援する～	30
12	志村 辰也(川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ、共に学びをつくり出す子どもの育成	30
13	泉田 賢一(特定非営利活動法人発見工房クリエイト)	発見工房クリエイト おもしろ科学実験教室	20
14	田巻 博(科学技術振興機構さきがけ「光エネルギーと物質交換」研究領域)	若手研究者による化学を中心とする科学教育普及活動「サイエンスカフェ」	30
15	田村 健治(首都大学東京 東京都立産業技術高等専門学校)	教育的催事等における環境負荷の小さい化学実験教室の運営と実践	20
16	徳永 眞由美(関東学院中学校・高等学校)	中高教育現場への実験普及活動と理科への興味関心啓発活動(化学の研究会、実験検定事業)	30
17	戸田 邦男(一般社団法人ディレクトフォース理科実験グループ)	出前理科実験教室	30
18	戸波 宗彦(日本宇宙少年団日立シビックセンター分団)	平成26年度日本宇宙少年団日立シビックセンター分団活動における天文・宇宙教育の実践「君もガリレオになろう!」	20
19	富本 直一(NPO 法人かわさき市民アカデミー)	青少年向け科学体験ボランティアの継続的養成と定着化のためのマニュアル作成	30
20	中村 信一(公益財団法人金沢子ども科学財団)	親子で科学に親しもう! -広坂子ども科学スタジオ-	20
21	西村 哲(かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会)	第11回かわさきサイエンスチャレンジ	30
22	高橋 修平(北海道立オホーツク流水科学センター)	青少年のための科学普及活動 ～紋別わくわく科学教室～	20
23	金子 一雄(横浜市立中学校教育研究会理科部)	探究的な活動を通して、科学的な思考力や豊かな表現力を育む理科教育の実践	30
24	濱田 國夫(ひととゆめのネットワーク(HDN))	21世紀を担う「科学大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動	30

25	原 修一 (MOA 美術館川崎市児童作品展実行委員会)	科学教育に資するための情操教育としての児童作品展および関連事業の推進	30
26	比嘉 俊 (宜野湾市立宜野湾中学校)	沖縄の自然を題材とした科学教育	30
27	菱沼 光代 (科学童話研究会)	科学童話／科学絵本等の調査・紹介	30
28	廣澤 卓嗣 (公益財団法人しまね自然と環境財団)	はば広い教員に博物館利用を推進し、科学リテラシー向上を促すことを目的とした「教員のための博物館の日」開催	20
29	堀越 亮 (大阪産業大学教養部化学室)	演示実験「ブロック玩具で学ぶ自動車触媒のはたらき」の開発と実践	20
30	南 栄治 (徳島県立あすたむらんど)	青少年のものづくりに対する興味関心を増進させるための小中学生ロボット競技会開催	30
31	母袋 創一 (上田地域広域連合)	上田創造館を大人も子ども楽しもう月間 ～子ども科学館まつり～	20
32	安田 光一 (特定非営利活動法人おもしろ科学たんけん工房)	おもしろ科学体験塾の開催	30
33	安村 通見 (川崎北部少年少女発明クラブ)	科学教育の普及・啓発を行う活動 ベットボトル水ロケット飛翔コンテスト・ロケット製作／チャレンジ創造コンテスト予選会・全国大会	30
34	山岸 千丈 (蔵前理科室ふしぎ不思議(くらりか))	寺子屋方式による理科教室の推進	30
35	吉田 淨 (公益財団法人日本科学技術振興財団)	教員のための理科実験スキルアップ講座 ～ベテラン教師による実践的理科実験極意の伝授～	30
36	米澤 宣行 (東京農工大学工学部有機材料化学科)	高校生化学技術分野研究コンテスト実施体制の構築	30
37	鷲山 幸信 (金沢大学医薬保健研究域保健学系)	放射能・放射線教育に資する ⁶⁸ Ge/ ⁶⁸ Ga ジェネレーターキットおよび実習書の作成	20

○第10回：平成27年度(2015年)

(38件：助成総額1075万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	山崎 光悦 (公益財団法人金沢子ども科学財団)	親子で科学に親しもう！ -広坂子ども科学スタジオ-	30
2	鳥居 圭市 (特定非営利活動法人かながわ子ども教室)	「たのしい子どもの科学教室」の出張教室事業	30
3	鈴木 哲也 (東京未来大学こども心理学部)	理科クラブで使える「ものづくり理科実験」のデジタルコンテンツ開発と普及	20
4	徳永 眞由美 (関東学院中学校・高等学校および横浜雙葉中学高等学校)	中高教育現場への実験普及活動と理科への興味関心啓発活動 (化学の研究会、実験検定事業)	30
5	廣澤 卓嗣 (公益財団法人しまね自然と環境財団)	はば広い教員に博物館利用を推進し、科学リテラシー向上を促すことを目的とした「教員のための博物館の日」開催	30
6	藤田 力 (NPO 法人教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ！～サイエンスキッズクラブの活動を支援する～	30
7	吉祥 瑞枝 (サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人の理科教室	30
8	金子 一雄 (横浜市立中学校教育研究会理科部会)	探究的な活動を通して、思考力・表現力を育成する指導と評価の研究	30
9	南 栄治 (徳島県立あすたむらんど)	青少年のものづくりに対する興味関心を増進させるための小中学生ロボット競技会開催	20
10	薄井 英男 (子どもサイエンスフェスティバル実行委員会)	地域における青少年のための科学体験活動支援	30
11	木甲斐 由紀 (りかほんカフェ)	りかほんカフェ「実践！授業で使える理科の本」	30
12	山岸 千丈 (蔵前理科室ふしぎ不思議(くらりか))	寺子屋方式による理科教室の推進	30
13	戸田 邦男 (一般社団法人ディレクトフォース理科実験グループ)	出前理科実験教室	30
14	金井 則夫 (公益財団法人川崎市生涯学習財団)	学校教育における科学教育・環境教育の普及のための啓発と向上をめざすボランティア養成の実施と学校への派遣	30
15	吉田 淨 (公益財団法人日本科学技術振興財団)	教員のための理科実験スキルアップ講座 ～ベテラン教師による実践的理科実験極意の伝授～	30
16	安田 光一 (特定非営利活動法人 おもしろ科学たんけん工房)	おもしろ科学体験塾の開催	30

17	鈴木 芳夫 (横浜市小学校理科研究会)	自然に親しみ、豊かな学びを創る子どもの育成～問題解決学習を支える観察・実験の指導力の創造～	30
18	濱田 國夫 (ひととよめのネットワーク (HDN))	21世紀を担う「科学大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動	30
19	栗山 恭直 (山形大学理学部)	ESD(持続可能な開発のための教育)に対応したエネルギー関係の実験テーマの開発と普及	30
20	高橋 修平 (北海道立オホーツク流水科学センター)	青少年のための科学普及活動 ～紋別わくわく科学教室～	30
21	田巻 博 (科学技術振興機構 さきかげ「光エネルギーと物質変換」研究領域)	若手研究者による化学を中心とする科学教育普及活動「サイエンスカフェ」	30
22	原 修一 (MOA 美術館川崎市児童作品展実行委員会)	科学教育に資するための情操教育としての児童作品展および関連事業の推進	30
23	田村 健治 (首都大学東京 東京都立産業技術高等専門学校)	環境負荷低減技術を基盤とする教育的催事等における化学実験教室の運営と実践	30
24	鴨川 仁 (東京学芸大学教育学部物理学分野)	富士山頂の模擬衛星環境を利用した学生育成カリキュラムの構築～越冬した Fujisat 模擬衛星の回収と事後評価	30
25	中山 慎也 (出雲市教育委員会 出雲科学館)	科学館での理科学習と連携した小中学校科学部での発展実験プログラムの実践	30
26	安村 通見 (川崎北部少年少女発明クラブ)	科学教育の普及・啓発を行う活動 ベットボトル水ロケット飛翔コンテスト・ロケット製作 チャレンジ創造コンテスト予選会・全国大会 発明工夫展	30
27	泉田 賢一 (特定非営利活動法人発見工房クリエイト)	発見工房クリエイト おもしろ科学実験教室	30
28	富本 直一 (NPO 法人かわさき市民アカデミー)	青少年向け科学体験ボランティアの継続的養成と定着化のためのマニュアル作成	30
29	米澤 宣行 (東京農工大学工学部有機材料化学科(日本の化学の未来を考える会))	高校生の化学分野総合頂上会議の開催	30
30	戸波 宗彦 (日本宇宙少年団日立シビックセンター分団)	平成27年度日本宇宙少年団日立シビックセンター分団活動における天文・宇宙教育の実践「ガリレオからニュートンへ！～宇宙の神秘を探ろう～」	20
31	西村 哲 (かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会)	第12回かわさきサイエンスチャレンジ ～感動科学と楽しいものづくり～	30
32	志村 辰也 (川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ、学びをつくり出す子どもの育成～科学的な概念のつながりを意識した理科授業～	30
33	和田 智明 (神戸市立青少年科学館)	「かがくかんサイエンストーク in 神戸」研究者に聞こう、話そう、語り合おう	30
34	内田 修司 ((独) 国立高専機構福島工業高等専門学校物質工学科)	南相馬地区における化学の実験教室の開催	30
35	柳橋 弘明 (青少年のための科学の祭典・日立大会実行委員会)	第15回青少年のための科学の祭典・日立大会	15
36	吉武 裕美子 (長岡技術科学大学工学部機械系)	最先端の科学知識と可愛いを融合させた実験教材の開発	20
37	森 葵 (特定非営利活動法人数理の翼 第36回数理の翼夏季セミナー)	「第36回数理の翼夏季セミナー」の開催	30
38	荒木 亜紀子 (かわさき医療情報ネットワーク)	こすぎこども大学医学部-知りたいからだどころのこと	20

○第11回：平成28年度(2016年)

(48件：助成総額1320万円)

項	氏名(団体名)	活動テーマ	助成額
1	鳥居 圭市 (特定非営利活動法人かながわ子ども教室)	「たのしい子どもの科学教室」の出張教室事業	30
2	永野 美雄 (横浜市小学校理科研究会)	自然に親しみ、豊かな学びを創る子どもの育成～問題解決学習を支える観察・実験の指導力の創造～	25
3	吉祥 瑞枝 (サイエンススタジオ・マリー)	キュリー夫人の理科教室	20
4	南 栄治 (徳島県立あすたむらんど)	青少年のものづくりに対する興味関心を増進させるための小中学生ロボット競技会開催	25
5	高橋 修平 (北海道立オホーツク流水科学センター)	青少年のための科学普及活動 ～紋別わくわく科学教室～	30
6	鈴木 均 (横浜市立中学校教育研究会理科部会)	探究的な活動を通して、思考力・表現力を育成する指導と評価の研究	25
7	徳永 眞由美 (関東学院中学校・高等学校)	中高教育現場への実験普及活動と理科への興味関心啓発活動(教員向け化学の研究会、実験検定事業)	35

8	井上 明彦 (川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ、学びをつくり出す子どもの育成 ～「何がわかるか」から「何ができるようになるか」へ～	30
9	泉田 賢一 (特定非営利活動法人発見工房クリエイト)	発見工房クリエイト おもしろ科学実験教室	30
10	金井 則夫 (公益財団法人川崎市生涯学習財団)	学校教育における科学教育・環境教育の普及、啓発のためのボランティア養成講座の実施及び学校へのボランティア派遣	30
11	廣澤 卓嗣 (公益財団法人しまね自然と環境財団)	はば広い教員に博物館利用を推進し、科学リテラシー向上を促すことを目的とした「教員のための博物館の日」開催	30
12	柳沼 直三 (公益財団法人ふくしま科学振興協会)	教材でつなぐ「教員のための博物館の日」の開催	25
13	小花 利一郎 (アニメ理科実験教室)	ファンタジーのアニメと最新科学の空気マグネシウム電池を組み合わせ、理科に興味の無い子供に科学の楽しさと不思議を伝え、科学に興味を抱いて理科好きの子供の育成を図る	20
14	和田 人志 (台東区少年少女発明クラブ)	創造力を伸ばし科学する心を育てる	30
15	藤川 淳一 (公益財団法人日本科学技術振興財団)	教員のための理科実験スキルアップ講座 ～ベテラン教師による実践的理科実験極意の伝授～	30
16	荒木 亜紀子 (かわさき医療情報ネットワーク)	こすぎこどもメディカルスクール	25
17	栗山 恭直 (山形大学理学部)	ESD (持続可能な開発のための教育) に対応したエネルギー関係の実験テーマの開発と普及	30
18	安田 光一 (特定非営利活動法人 おもしろ科学たんけん工房)	おもしろ科学体験塾の開催	35
19	結城 千代子 (見華学園マリアの園幼稚園)	幼児期に科学の芽を育む活動	25
20	原 修一 (MOA 美術館川崎市児童作品展実行委員会)	科学教育に資するための情操教育としての児童作品展および関連事業の推進	30
21	田村 健治 (首都大学東京 東京都立産業技術高等専門学校)	様々な形態の教育的催事への柔軟な対応を実現する化学および環境化学実験教室などの企画・運営と実践	30
22	鈴木 哲也 (東京未来大学こども心理学部)	理科実験を通じた発電体験プログラムの開発と実施	25
23	米澤 宣行 (東京農工大学工学部有機材料化学科 「日本の化学の未来を考える会」)	高校生の化学頂上会議の開催	30
24	上倉 志津夫 (ひととゆめのネットワーク (HDN))	21世紀を担う「科学大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動	30
25	安村 通見 (川崎北部少年少女発明クラブ)	科学教育の普及・啓発を行う活動 ベットボトル水ロケット飛翔コンテスト・ロケット製作 チャレンジ創造コンテスト予選会・全国大会 発明工夫展	35
26	福島 泰子 (キッズプラザ大阪)	社会とつながる体験型科学教育プログラムの開発 ～貸し出し教材の開発・実践・活動の分析～	20
27	薄井 英男 (神奈川県立青少年センター「子どもサイエンスフェスティバル実行委員会」)	地域における青少年のための科学体験活動支援	30
28	高木 崇安 (ニコニコ科学研究所)	親子科学実験教室の実施	30
29	中山 慎也 (出雲市教育委員会 出雲科学館)	科学館での理科学習と連携した小中学校科学部での発展実験プログラムの実践	20
30	菱沼 光代 (科学童話研究会)	科学絵本／科学啓発書籍等の調査・紹介・創出	30
31	藤田 力 (NPO 法人教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ！ ～サイエンスキッズクラブの活動を支援する～	30
32	片山 豪 (高崎健康福祉大学)	青少年が理科好きになる実験講座 ～実験を通じて生命科学と身近な環境化学を学ぼう～	25
33	戸波 宗彦 (日本宇宙少年団日立シビックセンター分団)	平成 28 年度日本宇宙少年団日立シビックセンター分団活動における天文・宇宙教育の実践「君も宇宙ロボット博士になろう！」	20
34	生駒 昌夫 (一般財団法人大阪科学技術センター)	幅広い興味段階に応じた科学普及啓発イベント「サイエンスメイトフェスティバル」の実施	25
35	木甲斐 由紀 (りかほんカフェ)	りかほんカフェ「実践！授業で使える理科の本」	30
36	神永 剛 (一般社団法人ディレクトフォース理科実験グループ)	出前理科実験教室	30
37	山崎 光悦 (公益財団法人金沢子ども科学財団)	親子で科学に親しもう！ - 広坂子ども科学スタジオ -	30

38	富本 直一 (NPO 法人かわさき市民アカデミー)	青少年向け科学体験教室の継続的開催とボランティア拡大に向けた活動促進	30
39	齊藤 和裕 (かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会)	第 13 回かわさきサイエンスチャレンジ ～感動科学と楽しいものづくり～	30
40	木村 純子 (東京国際科学フェスティバル実行委員会幹事会)	第 8 回東京国際科学フェスティバルの開催	20
41	田中 元 (秀明大学学校教師学部)	化石のスケッチ・レプリカ作りを通して学ぶ自然観察	25
42	本山 宏入 (奥出雲たたらと刀剣館)	ものづくりの原点を学ぶ 古代たたら操業体験 ～親子で学ぶ鉄づくり～	30
43	柳橋 弘明 (青少年のための科学の祭典・日立大会実行委員会)	第 16 回青少年のための科学の祭典・日立大会	20
44	和田 智明 (神戸市立青少年科学館)	「かがくかんサイエンストーク in 神戸」研究者に聞こう、話そう、語り合おう	25
45	今村 哲史 (山形大学大学院教育実践研究科)	科学講座「サイエンスフレンズ」の実施	20
46	寺島 彰 (名古屋大学科学部 (名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻博士課程前期 1 年))	現役名古屋大学生による「科学の芽」育成プロジェクト	30
47	松田 拓未 (京都市立洛陽工業高等学校)	色素増感太陽電池を用いた環境・エネルギー教材開発及び科学・ものづくり教室への展開	30
48	田巻 博 (科学技術振興機構さきかけ「光エネルギーと物質変換」研究領域)	若手研究者による化学を中心とする科学教育普及活動「サイエンスカフェ」	30

○第 12 回 : 平成 29 年度 (2017 年)

(47 件: 助成総額 1285 万円)

項	氏名 (団体名)	活動テーマ	助成額
1	鳥居 圭市 (特定非営利活動法人かながわ子ども教室)	「たのしい子どもの科学教室」の出張教室事業	30
2	徳永 眞由美 (横浜雙葉学園中学高等学校)	中高教育現場への実験普及活動と理科への興味関心啓発活動 (教員向け化学の研究会、実験普及事業)	35
3	廣澤 卓嗣 (公益財団法人しまね自然と環境財団)	はば広い教員に博物館利用を推進し、科学リテラシー向上を促すことを目的とした「教員のための博物館の日」開催	30
4	戸波 宗彦 (日本宇宙少年団日立シビックセンター分団)	平成 29 年度日本宇宙少年団日立シビックセンター分団活動における天文・宇宙教育の実践「宇宙ロボットを作ってミッションチャレンジ！」	25
5	永野 美雄 (横浜市小学校理科研究会)	自然に親しみ、豊かな学びを創る子どもの育成 ～問題解決学習を支える観察・実験の指導力の創造～	25
6	柳橋 弘明 (青少年のための科学の祭典・日立大会実行委員会)	第 17 回青少年のための科学の祭典・日立大会	20
7	安田 光一 (特定非営利活動法人 おもしろ科学たんけん工房)	おもしろ科学体験塾の開催	35
8	吉祥 瑞枝 (サイエンススタジオ・マリー)	マリー S キュリー生誕 150 周年記念講演会「キュリー夫人の理科教室」 ～科学教育者としての新しいキュリー夫人像を描く～	20
9	高橋 修平 (北海道立オホーツク流水科学センター)	青少年のための科学普及活動 ～紋別わくわく科学教室～	30
10	金井 則夫 (公益財団法人川崎市生涯学習財団)	学校教育における科学教育・環境教育の普及、啓発のためのボランティア養成講座の実施及び学校へのボランティア派遣	30
11	藤田 力 (NPO 法人教育活動総合サポートセンター)	自然のなぞに気づき、物づくりの夢にチャレンジだ！ ～サイエンスキッズクラブの活動を支援する～	30
12	田中 幸 (見華学園中学高等学校)	幼児期に科学の芽を育む活動	25
13	薄井 英男 (子どもサイエンスフェスティバル実行委員会)	地域における青少年のための科学体験活動支援	30
14	藤田 力 (MOA 美術館川崎市児童作品展実行委員会)	科学教育に資するための情操教育としての児童作品展及び関連事業の推進	30
15	小花 利一郎 (アニメ理科実験教室)	ファンタジーのアニメと最新科学の空気マグネシウム電池を組み合わせ、理科に興味のない子供に科学の楽しさと不思議を伝え、科学に興味を抱いて理科好きの子供の育成を図る	20
16	南 栄治 (徳島県立あすたむらんど)	青少年のものづくりに対する興味関心を増進させるための小中学生ロボット競技会開催	25
17	康井 義明 (町田市少年少女発明クラブ)	「第 13 回アイデアものづくりコンテスト」	30
18	齊藤 和裕 (かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会)	第 14 回かわさきサイエンスチャレンジ ～感動科学と楽しいものづくり～	30

19	三上 勤 (川崎市立小学校理科教育研究会)	自ら自然を感じ、学びをつくり出す子どもの育成 ～子どもが主体的・協働的に探究する理科授業～	30
20	安永 隆志 (蔵前理科教室ふしぎ不思議 (くらりか))	寺子屋方式による理科教室の推進	30
21	藤川 淳一 (公益財団法人日本科学技術振興財団)	教員のための理科実験スキルアップ講座 ～ベテラン教師による実践的理科実験極意の伝授～	30
22	柳沼 直三 (公益財団法人ふくしま科学振興協会)	教材でつなぐ「教員のための博物館の日」の開催	25
23	木甲斐 由紀 (りかほんカフェ)	りかほんカフェ「実践! 授業で使える理科の本」	30
24	高木 崇安 (ニコニコ科学研究所)	親子科学実験教室の実施	30
25	今村 哲史 (山形大学大学院教育実践研究科)	科学講座「サイエンスキッズ」の実施	20
26	福島 泰子 (はつしば学園小学校)	生活科の学びを生かした「体験型」理科学習プログラムの開発と実践	25
27	神永 剛 (一般社団法人ディレクトフォース理科実験グループ)	出前理科実験教室	30
28	田村 健治 (首都大学東京 東京都立産業技術高等専門学校)	教育的催事を指向した化学あるいは環境化学関連実験教室の企画・運営と継続的な実践	30
29	山崎 光悦 (公益財団法人金沢子ども科学財団)	親子で科学に親しもう! - 金沢子ども科学スタジオ -	30
30	森 富子 (サイエンスはげっと (科学絵本の読み聞かせと科学遊びの会))	科学遊びのための絵本の開発と実践	25
31	菱沼 光代 (科学童話研究会)	科学絵本/科学啓発書籍等の調査・紹介・創出	30
32	田中 元 (秀明大学学校教師学部)	化石のスケッチ・レプリカ作りを通して学ぶ自然観察 (その2)	20
33	米澤 宣行 (東京農工大学工学部有機材料化学科「日本の化学の未来を考える会」)	高校生の化学頂上会議の開催	30
34	安村 通見 (川崎北部少年少女発明クラブ)	科学教育の普及・啓発を行う活動 ペットボトル水ロケット飛翔コンテスト・ロケット制作 チャレンジ創造コンテスト予選会・全国大会 発明工夫展等	35
35	長田 俊一 (NPO かわさき市民アカデミー)	青少年向け科学体験教室の継続的開催とボランティア養成プログラムの推進	30
36	玉手 英利 (山形大学小白川キャンパス)	石巻でのサイエンスフェスティバルによる被災地支援	30
37	鈴木 哲也 (東京未来大学こども心理学部)	キャリア意識向上を目指したものづくり理科実験講座の設計と実施	25
38	片山 豪 (高崎健康福祉大学)	青少年が理科好きになる実験講座 ～実験を通じて思考力・判断力・表現力を身につけよう～	25
39	荒木 亜紀子 (かわさき医療情報ネットワーク)	こすぎこども大学赤ちゃん学部 -しりたいいのちのこと-	25
40	山本 利明 (出雲市教育委員会 出雲科学館)	科学館での理科学習と連携した小中学校科学部での発展実験プログラムの実践	25
41	濱田 國夫 (ひととゆめのネットワーク (HDN))	21世紀を担う「科学大好き青少年」を育成する科学教育の普及・啓発活動	30
42	土井 義宏 (一般財団法人大阪科学技術センター)	科学技術週間関連行事 防災意識を高める科学イベントの実施	25
43	黒石 康夫 (徳島県企業局)	川口ダム自然エネルギークラブによるクラブ活動の実施	25
44	鈴木 均 (横浜市立中学校教育研究会理科部会)	探究的な活動を通して、思考力・表現力を育成する指導と評価の研究	25
45	和田 智明 (神戸市立青少年科学館)	「かがくかんサイエンストーク in 神戸」研究者に聞こう、話そう、語り合おう	20
46	泉田 賢一 (特定非営利活動法人発見工房クリエイト)	発見工房クリエイト おもしろ科学実験教室	25
47	月僧 秀弥 (坂井市立丸岡南中学校)	幼児に対する科学教育における興味関心と理解の評価方法の工夫と検証	25